

平面図

A1版 S=1:250
A3版 S=1:500

長野市大字塩生甲

排水工 V=20740m³

舗装工 A=5070m²

水路工 L=790m(縦排水路:86.5m 小段排水路:703.2m) 角型U字溝300型 分水口:13基(分水口1(2方向):1基、分水口2(3方向):8基、分水口3(4方向):3基)

転落防止柵 L=135m

舗装工 A=1390m²

側溝工 L=221m

カゴ枠100型 集水柵(1)
L=14.0m(98m)
自由勾配側溝300×300
L=16.6m

プレキャストL型側溝PL3-B500-H150
L=39.5m

集水柵(2)
長尺U字溝AS-G側溝-300
L=4.0m

プレキャストL型側溝PL3-B500-H150
L=78.4m

長尺U字溝AS-G側溝-300
L=4.0m

ガードレールGr-C-4E
L=56.0m

集水柵(3)
ポリエチレン管300型
L=12m

集水柵(A)

自由勾配側溝500×500
L=67.0m

プレキャストL型補壁工
L=34.0m

ガードレールGr-C-2B(既設再利用)
L=34.0m

ガードレールGr-C-4E
L=16.0m

取付舗装(3) A=33.4m²

取付舗装(2) A=3.1m²

取付舗装(B) A=32.3m²

取付舗装(A) A=42.5m²

取付舗装(1) A=45.0m²

法面工 アンカー工KS5-6 L=34.0~37.5m n=20本 法枠工300×300-2000 A=326m²
受圧板 KSG200-470-100A n=20基

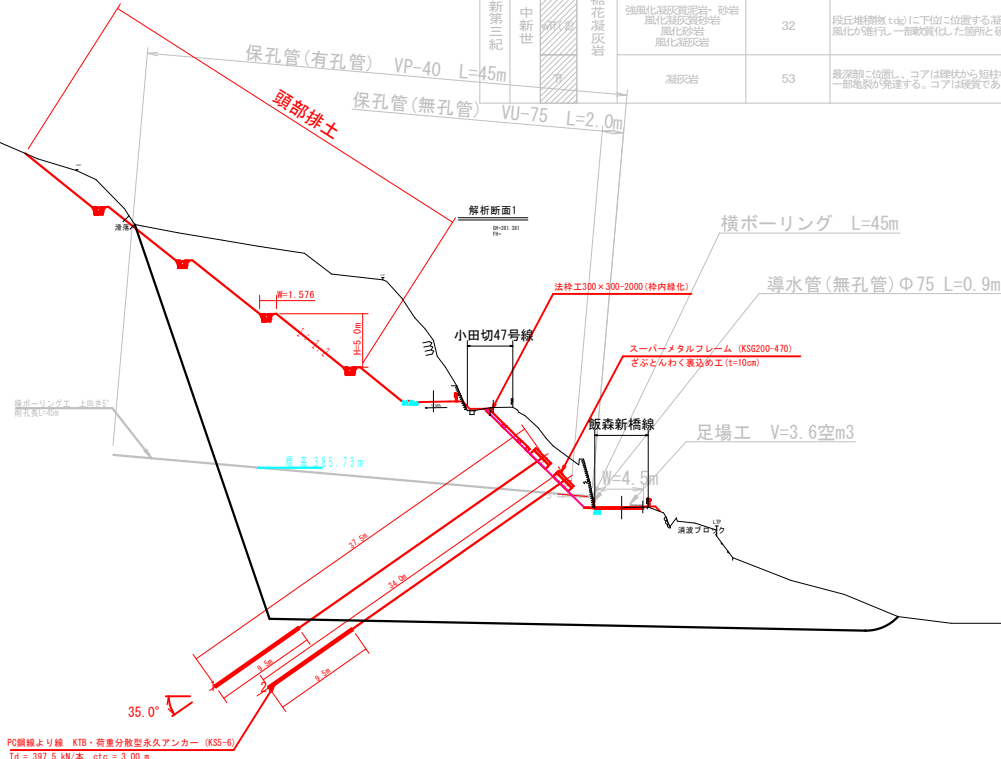
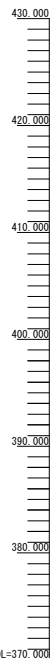
区画線工 L=558m(実線 W=15cm) L=30m(破線 W=15cm)

復旧延長 L=158m W=4.1~7.0m

令和4年度	国庫災 飯森新橋線外1路線災害復旧工事
巻号	1/34
図名	平面図
縮尺	1:500
図示	飯森新橋線外1路線
	長野市 大字 塩生甲
所長	課長
	副課長
	設計
	監査
	長野市役所

解析断面 I S=1:250

地層時代	記号	地層名	主な土質	N値	記事
第四紀 更新世	cd	崩積土	礫混じり粘性土 礫混じりシルト シルト・混じり砂礫 凝灰質シルト	4	凝灰岩崩壊の風化生成物 凝灰岩を含み、崩壊土・表土 遷移線直後の凝灰岩面の表層に分布
	td	段丘堆積物	礫混じり粘土 礫混じりシルト 細砂・シルト・砂・粘土 粘砂 礫混じりシルト・質砂 礫混じり砂	14	粘土・シルト・細砂を主な構成物とする堆積物。 層厚は10m以上に及ぶ。
	lsd	段丘堆積物	粘土混じり礫 礫混じり砂 砂礫 玉石混じり砂礫	30	円礫を主な構成物とする堆積物。 層厚は最大4m程度である。
第三紀 中新世	wp1	据花凝灰岩	礫混じり粘土 シルト・混じり礫 強風化凝灰岩	11	段丘堆積物を覆うように分布する凝灰岩の強風化部。 礫状部分と粘土化部分が交互に分布する。 層厚は、17~19m程度に及ぶ。
	wp	据花凝灰岩	強風化凝灰岩 砂岩 風化凝灰質砂岩 風化砂岩 風化凝灰岩	32	段丘堆積物 tdp に下位に位置する凝灰岩の強風化部。 風化が進行し一部軟弱化した箇所と硬質部が混在している。
			凝灰岩	53	最深部に位置し、コアは礎石から短柱コアとなる。 一部亀裂が発達する。コアは級質であり安定している。



Aブロック

No	長さ (m)	すべり面形状	地盤条件	埋戻土	排水	勾配	安全率
R2B-1	31.7	面	面	31.7m (埋戻土) 32.0m (埋戻土)	面	面	面
R2B-2	20.0	面	面	20.0m (埋戻土)	面	面	面
No.2 (H26)	11.0	面	面	パイプ	面	面	面

<すべり面形状>

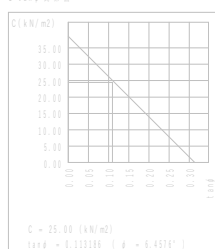
- ・ 頭部地表面段差と R2B-1(31.7m) を結ぶ直線
- ・ R2B-2(20.0m) と No.2 (H26) (11.0m) を結ぶ利川河床の傾斜面を結ぶ直線
- 以上の2直線を結ぶ椅子型すべり面

PC鋼線より線 KTB・両重分岐型永久アンカー (KS-6)
Td = 397.5 kN/本、etc = 3.00 m

鋼線条件 - Fullsize (標準断面) -

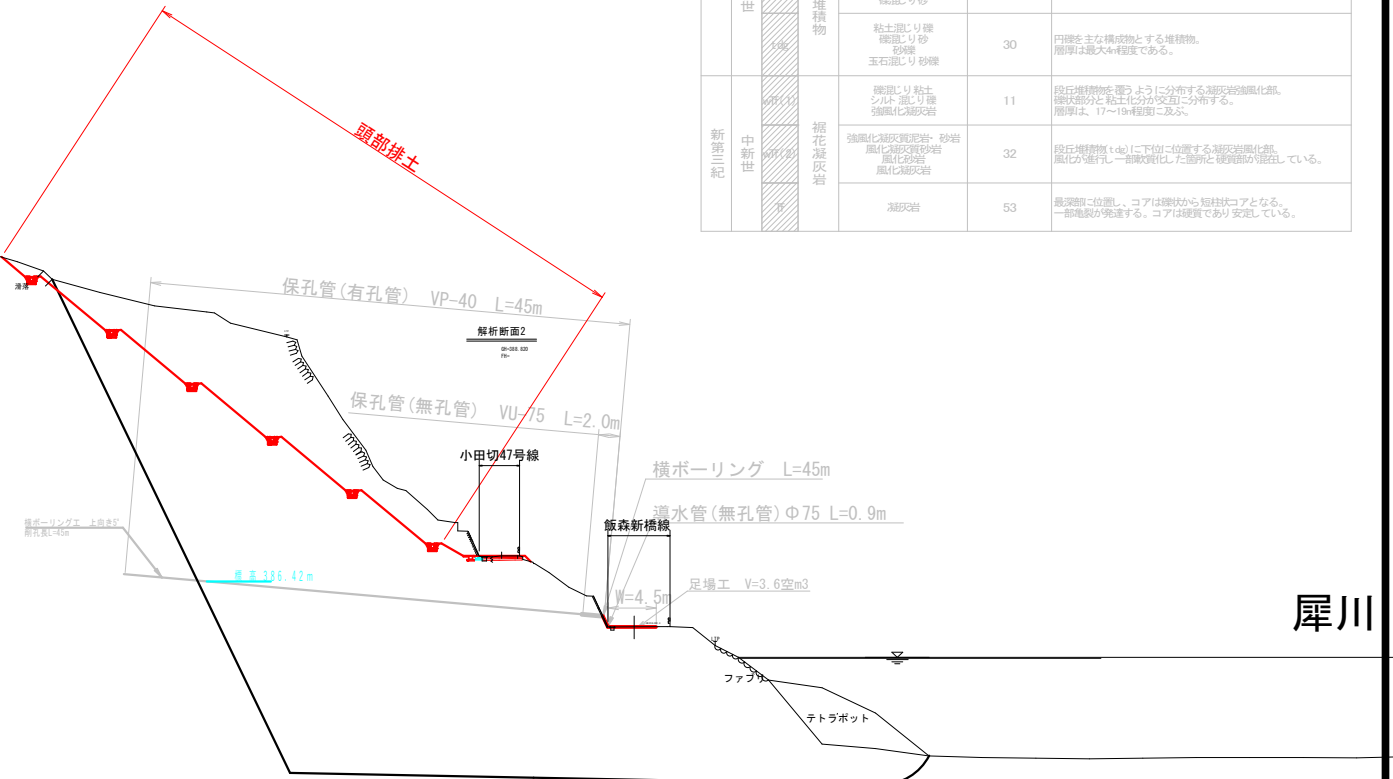
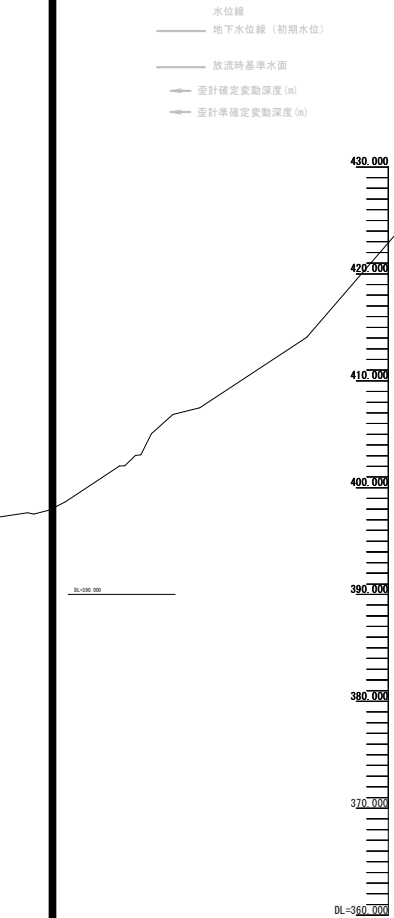
項目	単位	数値
許容引張力	kN	0.390
許容圧縮力	kN	1.200

C-1000 鋼線



解析断面 II S=1:250

地質時代	記号	地層名	主な土質	凡 例	
				N値	記 事
第四紀 完新世 更新世	Q4	前積土	礫混り粘土 礫混りシルト 礫混り砂質シルト シルト混り砂質 礫混りシルト	4	礫岩質部は風化生成物 礫岩質部を含む。礫土・黄土 礫土層背後の礫層部の表層に分布
		段丘堆積物	礫混り粘土 礫混りシルト 細砂 粗砂 礫混りシルト 質砂 礫混り砂	14	粘土・シルト・細砂を主な構成物とする堆積物。 層厚は10m以上に及ぶ。
		粘土混り礫 礫混り砂 砂礫 玉石混り砂礫	30	円礫を主な構成物とする堆積物。 層厚は最大4m程度である。	
新第三紀 中新世	N	凝灰岩	礫混り粘土 シルト混り礫 強風化凝灰岩	11	段丘堆積物を覆うように分布する凝灰岩強風化部。 礫状部分と粘土化部分が交互に分布する。 層厚は、17~19m程度に及ぶ。
		凝灰岩	強風化凝灰質泥岩・砂岩 風化凝灰質砂岩 風化凝灰岩 風化凝灰岩	32	段丘堆積物(4)に下位に位置する凝灰岩強風化部。 風化の進んだ一部軟弱化した箇所と硬質部が存在している。
		凝灰岩	凝灰岩	53	最深部に位置し、コアは錐状から短柱状コアとなる。 一部亀裂が発達する。コアは硬質であり安定している。



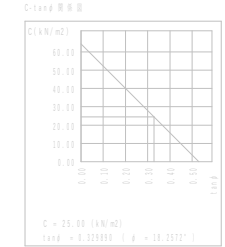
Bブロック

No	深度 (m)	すべり面 粘土の有無	地下水 の有無	歪変動	判定	すべり面の型
R2B-3	27.0	有	有	2.7m (B) 準確定	地下水(有)・歪変動(有) すべり面粘土(有)	IV型 化性すべり
R2B-4	20.0	有	有	2.0m (A) 確定	地下水(有)・歪変動(有) すべり面粘土(有)	IV型 化性すべり

<すべり面形状>

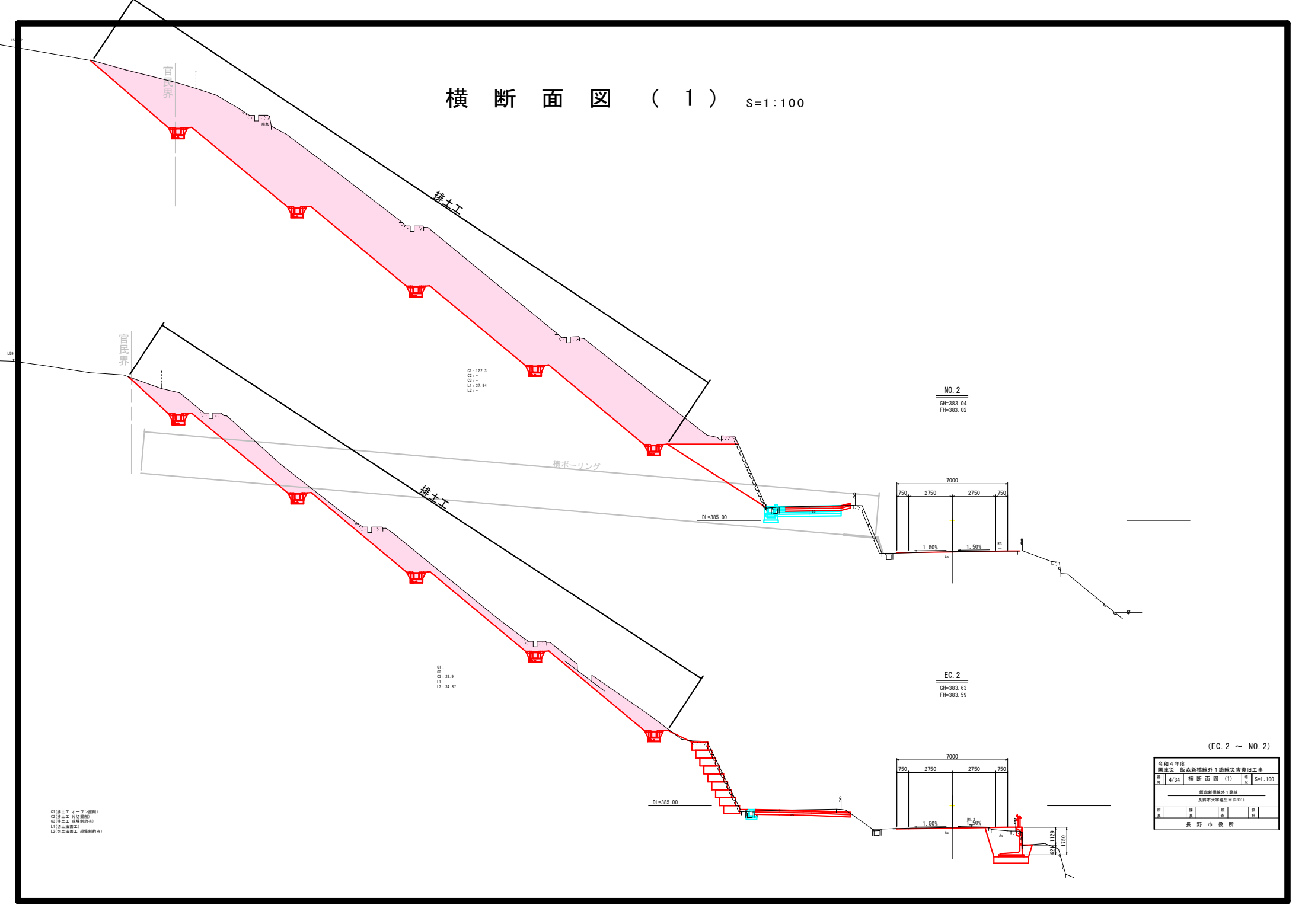
- ・頭部地表面段差とR2B-3(27.0m)を結ぶ直線
- ・R2B-4(20.0m)を通りAブロックR2B-2(20.0m)とNo.2(H26) (11.0m)を結ぶ直線
と同勾配で犀川河床の勾配変化点を結ぶ直線
以上の2直線を結ぶ椅子型すべり面

項目	番号	単位	数値
標準貫入値	7.1	-	0.330
標準貫入値	0.79	-	1.120



令和4年度 飯森新橋線外1路線災害復旧工事			
期	3/24	解析断面 1	用尺 1/250
監査官 飯森新橋線外1路線 長野市大字橋本甲(280)			
日	年	月	日
長野市役所			

横断面図 (1) S=1:100



Q1: 122.3
Q2: -
Q3: -
L1: 27.84
L2: -

Q1: -
Q2: 29.9
L1: 34.87
L2: -

NO. 2
GH=383.04
FH=383.02

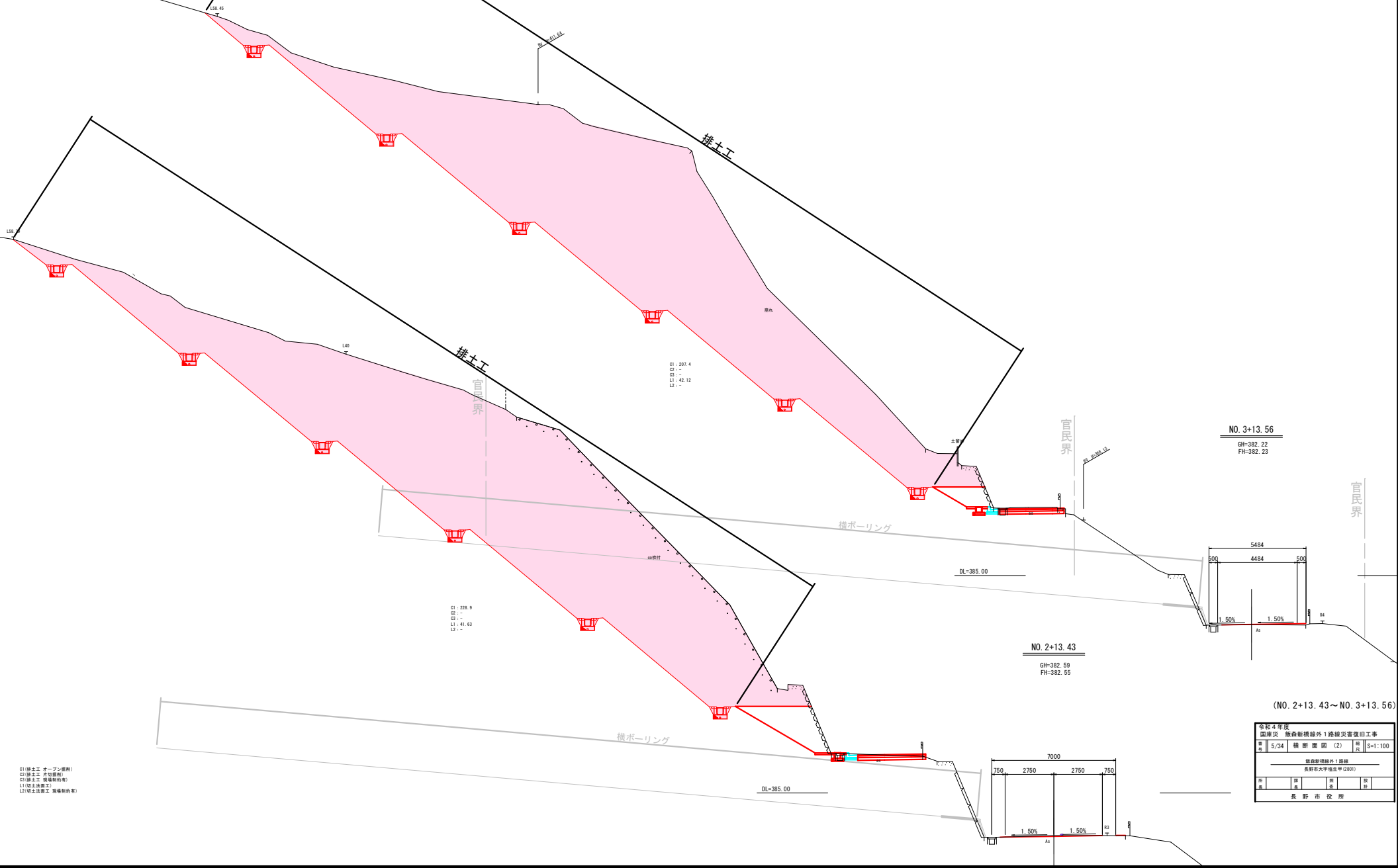
EC. 2
GH=383.63
FH=383.59

- C1 (排水工 オープン型)
- C2 (排水工 片切型)
- C3 (排水工 既設制約)
- L1 (管工法工)
- L2 (管工法工 既設制約)

(EC. 2 ~ NO. 2)

令和4年度			
国庫災 復旧費補給外1路被災復旧工事			
期	4/34	横断面図 (1)	縮尺 S=1:100
新島郡横線外1路線			
長野市大字橋本甲(203)			
用	用	用	用
用	用	用	用
長野市役所			

横断面図 (2) S=1:100



C1(排水工 オープン型)
 C2(排水工 片側型)
 C3(排水工 両側型)
 L1(管工法)
 L2(管工法)

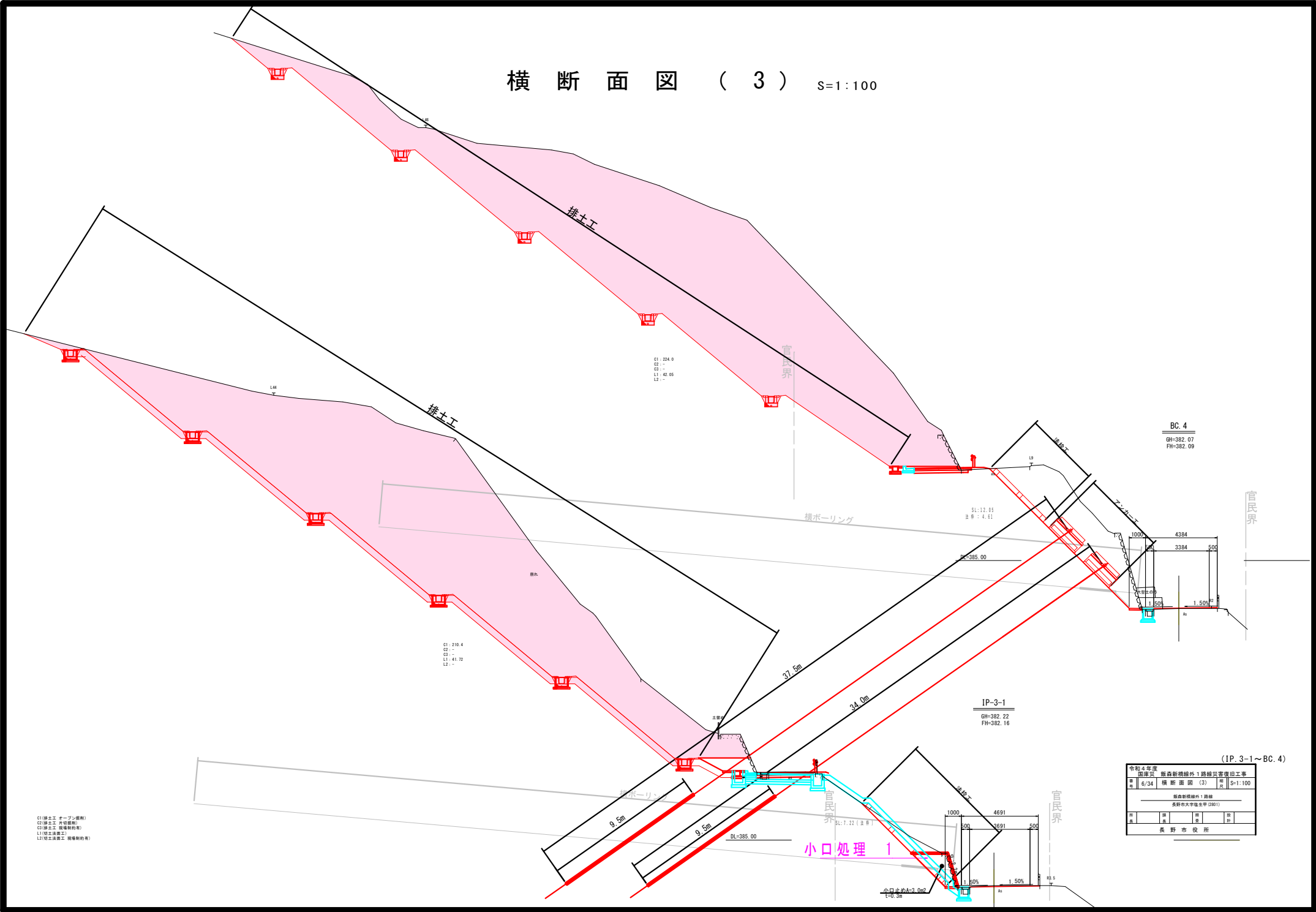
NO. 3+13.56
 GH=382.22
 FH=382.23

NO. 2+13.43
 GH=382.59
 FH=382.55

(NO. 2+13.43~NO. 3+13.56)

令和4年度 国庫災 復新補修外 1 路線災害復旧工事			
期	5/34	横断面図(2)	縮尺 S=1:100
新設補修外 1 路線 長野市大字地区(200)			
用			
用			
長野市役所			

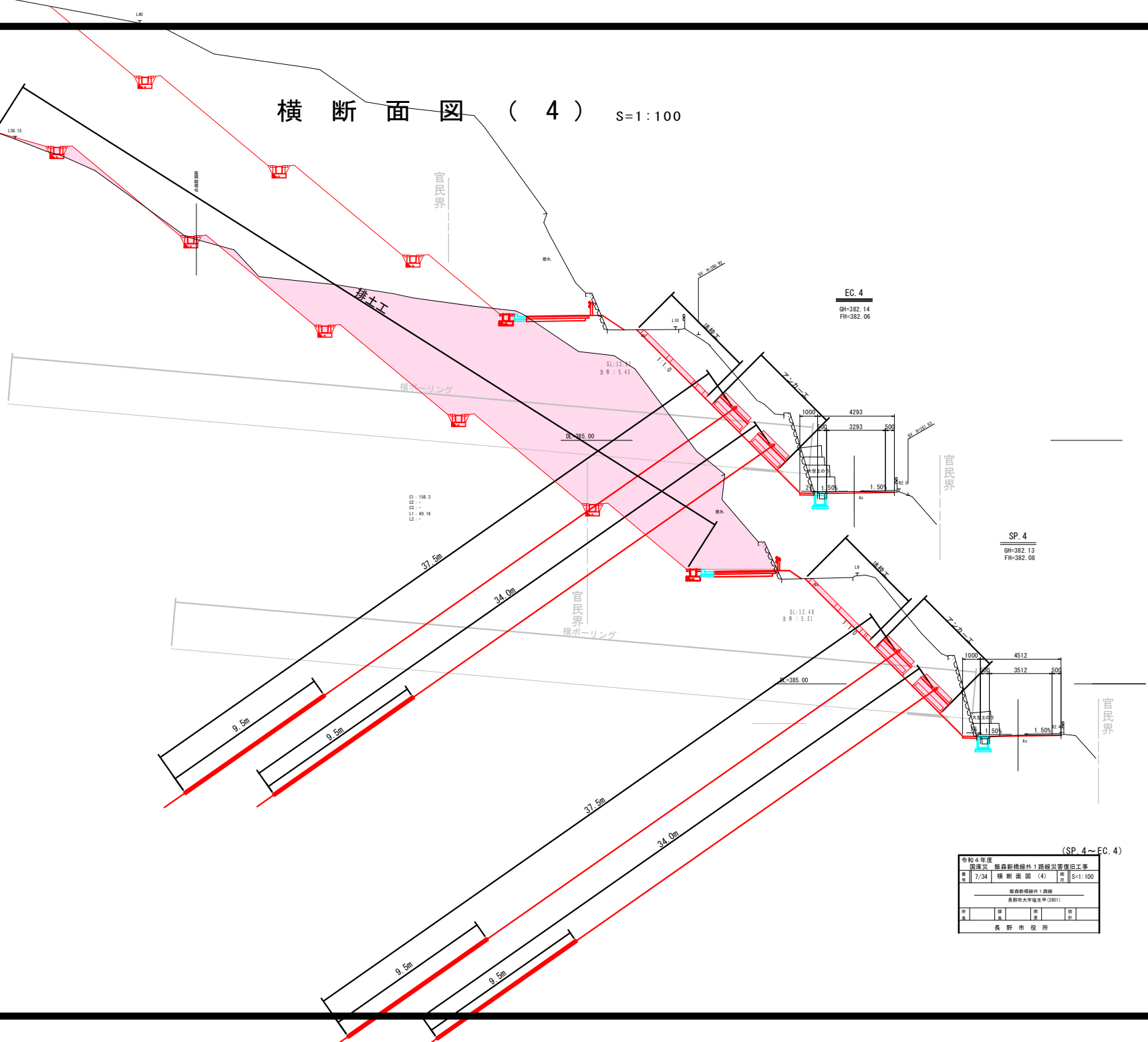
横断面図 (3) S=1:100



(IP. 3-1 ~ BC. 4)

令和4年度			
国庫債 飯高新橋線外1路線災害復旧工事			
図	6/34	横断面図(3)	S=1:100
飯高新橋線外1路線			
長野市大字飯高甲(2001)			
作	監	検	計
長	野	市	役
所			

横断面図 (4) S=1:100



C1: 166.3
C2: -
C3: -
L1: 40.16
L2: -

EC. 4
GH=382.14
FH=382.06

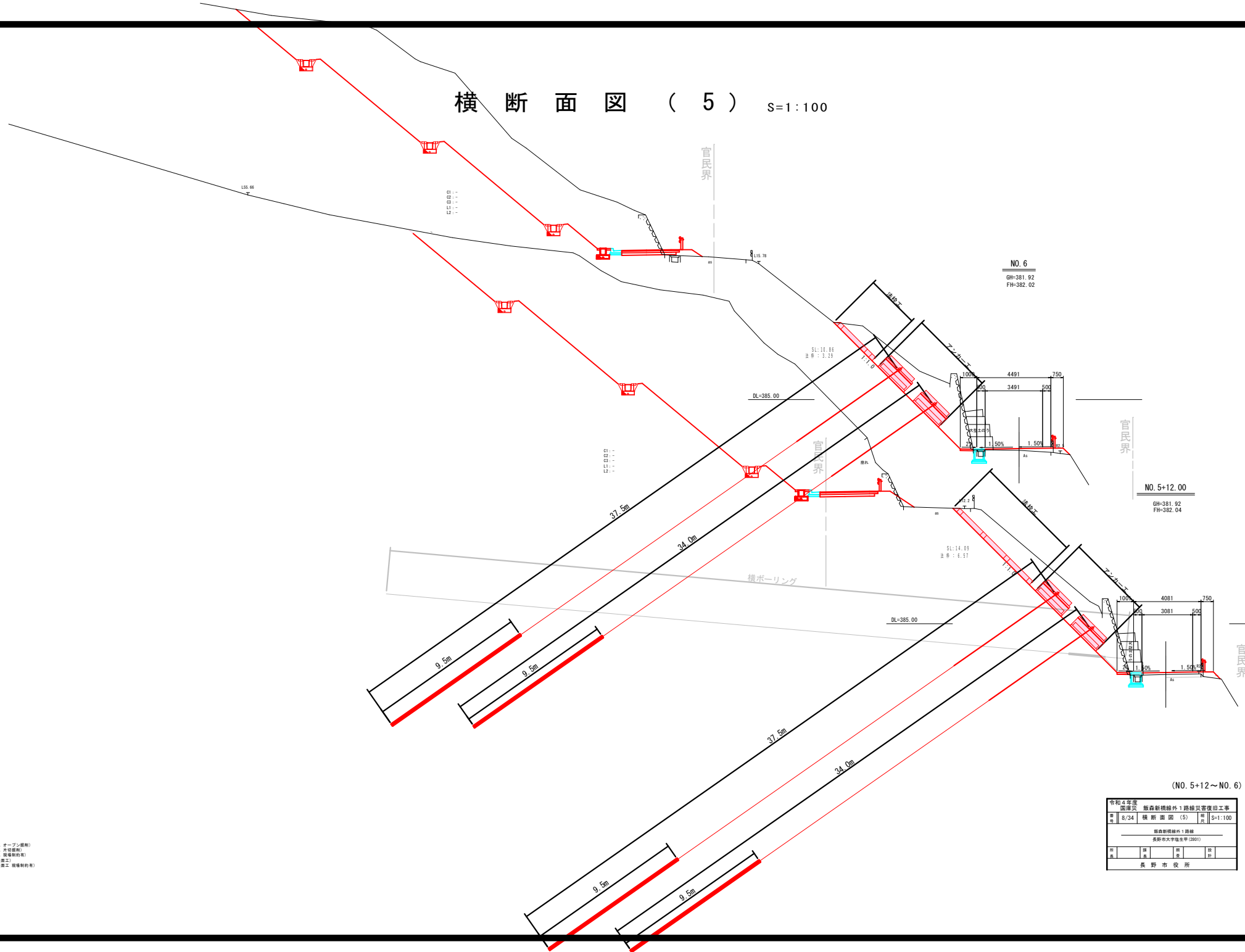
SP. 4
GH=382.13
FH=382.08

C1(舗土工 オープン層用)
C2(舗土工 砕石層用)
C3(舗土工 緩衝層用)
L1(切立土留工)
L2(切立土留工 緩衝層用)

(SP. 4~EC. 4)

令和4年度			
国庫災 飯森新橋線外1路線災害復旧工事			
冊	7/34	横断面図(4)	S=1:100
飯森新橋線外1路線			
長野県大正産生号(2001)			
冊	表	冊	計
長野市役所			

横断面図 (5) S=1:100

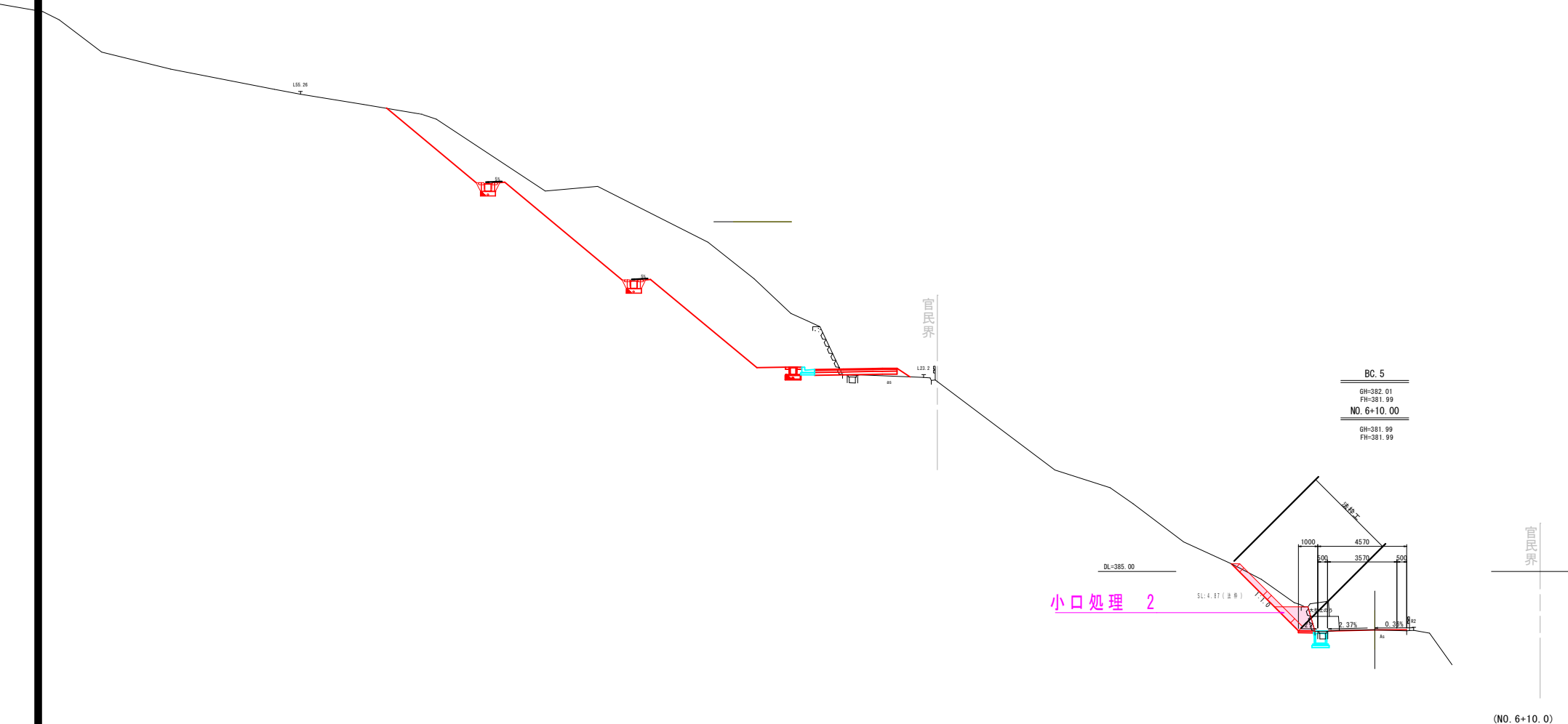


C1(舗土工 オープン層用)
 C2(舗土工 砕石層用)
 C3(舗土工 緩衝層用)
 L1(砕石) 砕石
 L2(砕石) 砕石
 L3(砕石) 砕石

(NO. 5+12~NO. 6)

令和4年度		国土防災 飯森新線外1路線災害復旧工事	
図	8/34	横断面図(5)	表 S=1:100
飯森新線外1路線			
長野市大字塩生甲(2801)			
作	図	審	認
成	示	査	許
長野市役所			

横断面图 (6) S=1:100

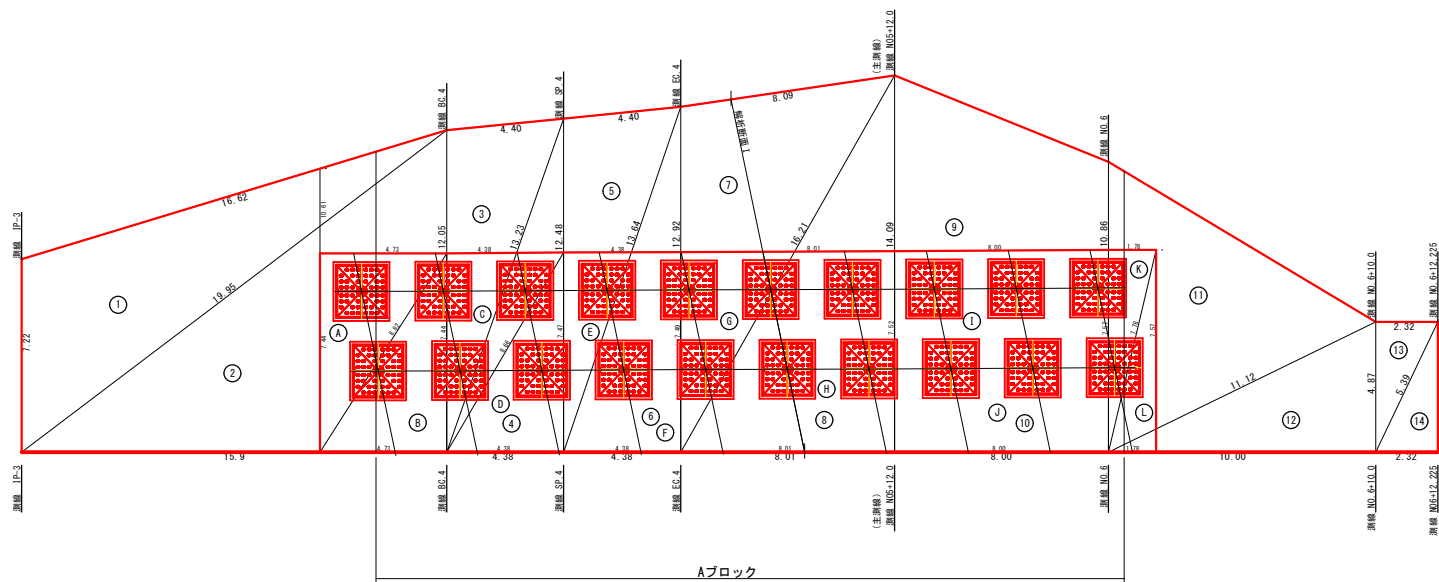


(NO. 6+10.0)

令和 4 年度			
国庫費 飯森新橋線外 1 路線災害復旧工事			
第 9/34 号	横断面图 (6)	图	S=1:100
飯森新橋線外 1 路線			
長野県土木建築部 (2801)			
所	課	室	図
長	野	市	役
長野市役所			

法面工求積図 (法枠工・アンカー工)

S=1:100 (A1)
S=1:200 (A3)



法面求積表 (勾配1:1.0)

No.	A(m)	B(m)	C(m)	(A+B+C)/2	面積 (m ²)
1	7.22	16.62	19.95	21.90	57.4
2	19.95	15.9	12.05	23.95	95.8
3	12.05	4.40	13.23	14.84	26.4
4	13.23	4.38	12.48	15.05	27.3
5	12.48	4.40	13.64	15.26	27.3
6	13.64	4.38	12.92	15.47	28.3
7	12.92	8.09	16.21	19.61	51.7
8	16.21	8.01	14.09	19.16	56.4
9	14.09	8.63	13.49	18.11	56.4
10	13.49	8.00	10.86	16.18	43.4
11	10.86	11.66	11.12	16.82	54.2
12	11.12	10.00	4.87	13.00	24.3
13	4.87	2.32	5.39	6.29	5.6
14	5.39	2.32	4.87	6.29	5.6
合計					560.4

アンカー工法面求積表

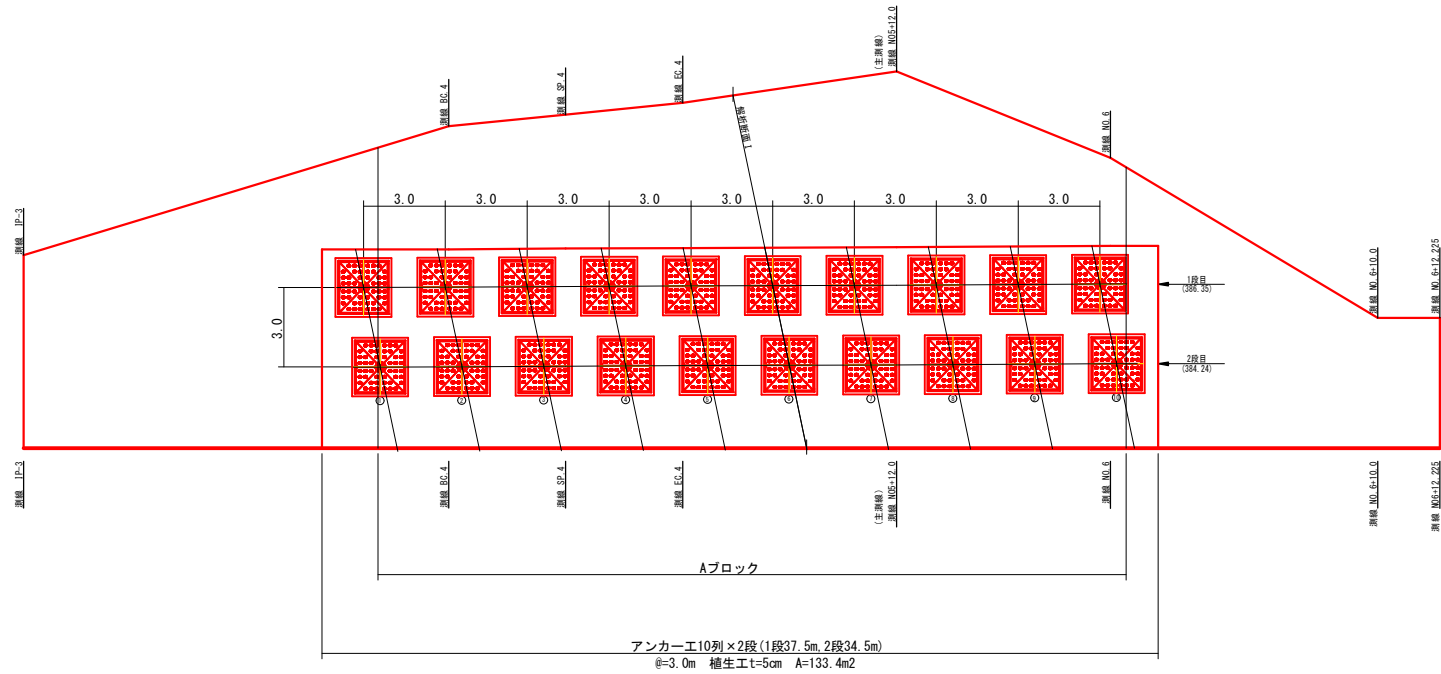
No.	A(m)	B(m)	C(m)	(A+B+C)/2	面積 (m ²)
A	7.44	4.73	8.82	10.50	17.6
B	8.82	4.73	7.44	10.50	17.6
C	7.44	4.38	8.66	10.24	16.3
D	8.66	4.38	7.47	10.26	16.4
E	7.47	4.38	8.68	10.27	16.4
F	8.68	4.38	7.49	10.28	16.4
G	7.49	8.01	10.99	13.25	30.0
H	10.99	8.01	7.52	13.26	30.1
I	7.52	8.00	11.01	13.27	30.1
J	11.01	8.00	7.57	13.29	30.3
K	7.57	1.78	7.78	8.565	6.7
L	7.78	1.78	7.57	8.57	6.7
合計					234.6

法面工集計表

種別	仕様	単位	数量	備考
法面整形式	土留	m ²	560.4	
ラエタ工		m ²	560.4	
アンカー工	20巻	m ²	234.6	
併設工(アンカー系用)	234.6-(4.41m ² /巻×20巻)-146.4	m ²	146.4	不陸調整面積併設 A=2.3×2.1=4.41m ² /巻
法枠工	300×300-2000	m ²	325.8	法枠工+法面工+アンカー工=560.4+234.6
片方補土工	t=5cm	m ²	138.9	片方補土法面工集計表 併設面積より

アンカー工 展開図

S=1:100 (A1)
S=1:200 (A3)



アンカー工数量一覧表 1段目

孔番号	呼び名	設計荷重 (kN)	打設角 (°)	筋径 (mm)	全長 (1.77法) (m)	埋設全長 (m)	アンカー長 (m)	自由長 (m)	アンカー径 (mm)	筋径 (mm)	筋土量 (m)	数量
1-1	KS5-6	397.5	35	115	38.4	0.9	37.5	28.0	3.5	36.7	29.6	7.1
1-2	KS5-6	397.5	35	115	38.4	0.9	37.5	28.0	3.5	36.7	29.6	7.1
1-3	KS5-6	397.5	35	115	38.4	0.9	37.5	28.0	3.5	36.7	29.6	7.1
1-4	KS5-6	397.5	35	115	38.4	0.9	37.5	28.0	3.5	36.7	29.6	7.1
1-5	KS5-6	397.5	35	115	38.4	0.9	37.5	28.0	3.5	36.7	29.6	7.1
1-6	KS5-6	397.5	35	115	38.4	0.9	37.5	28.0	3.5	36.7	29.6	7.1
1-7	KS5-6	397.5	35	115	38.4	0.9	37.5	28.0	3.5	36.7	29.6	7.1
1-8	KS5-6	397.5	35	115	38.4	0.9	37.5	28.0	3.5	36.7	29.6	7.1
1-9	KS5-6	397.5	35	115	38.4	0.9	37.5	28.0	3.5	36.7	29.6	7.1
1-10	KS5-6	397.5	35	115	38.4	0.9	37.5	28.0	3.5	36.7	29.6	7.1

アンカー工数量一覧表 2段目

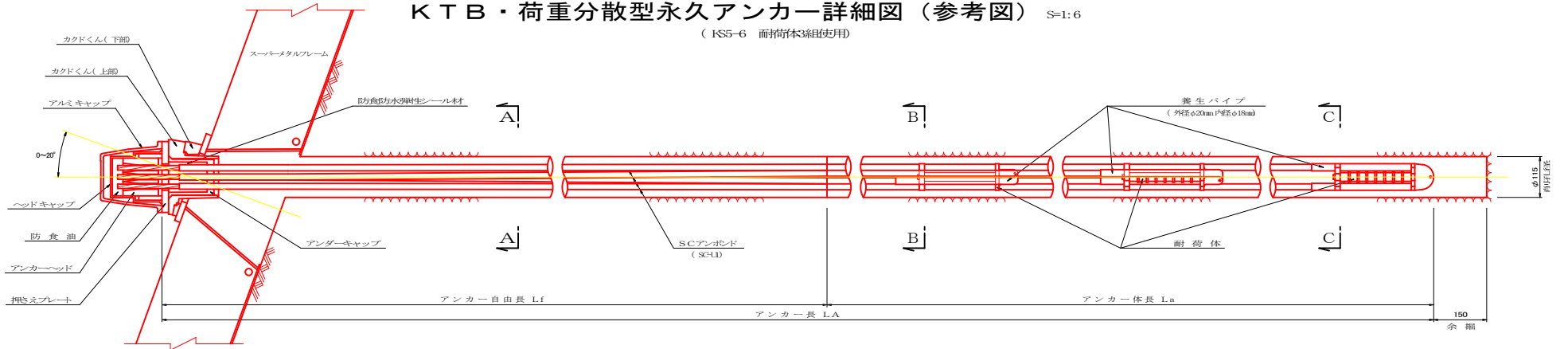
孔番号	呼び名	設計荷重 (kN)	打設角 (°)	筋径 (mm)	全長 (1.77法) (m)	埋設全長 (m)	アンカー長 (m)	自由長 (m)	アンカー径 (mm)	筋径 (mm)	筋土量 (m)	数量
2-1	KS5-6	397.5	35	115	34.9	0.9	34.0	24.5	3.5	33.2	26.4	6.8
2-2	KS5-6	397.5	35	115	34.9	0.9	34.0	24.5	3.5	33.2	26.4	6.8
2-3	KS5-6	397.5	35	115	34.9	0.9	34.0	24.5	3.5	33.2	26.4	6.8
2-4	KS5-6	397.5	35	115	34.9	0.9	34.0	24.5	3.5	33.2	26.4	6.8
2-5	KS5-6	397.5	35	115	34.9	0.9	34.0	24.5	3.5	33.2	26.4	6.8
2-6	KS5-6	397.5	35	115	34.9	0.9	34.0	24.5	3.5	33.2	26.4	6.8
2-7	KS5-6	397.5	35	115	34.9	0.9	34.0	24.5	3.5	33.2	26.4	6.8
2-8	KS5-6	397.5	35	115	34.9	0.9	34.0	24.5	3.5	33.2	26.4	6.8
2-9	KS5-6	397.5	35	115	34.9	0.9	34.0	24.5	3.5	33.2	26.4	6.8
2-10	KS5-6	397.5	35	115	34.9	0.9	34.0	24.5	3.5	33.2	26.4	6.8

アンカー工数量集計表

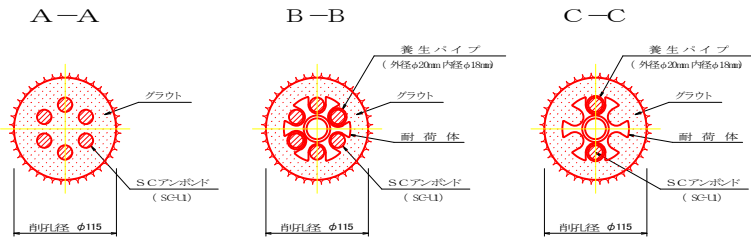
種別	規格	計算式	単位	数量
筋土	φ115mm 縦筋土		m	560
筋土	φ115mm 敷設		m	139
アンカー材	SCR77'33', KS5-6型	37.5m×10、34.0m×10	m	4018
アンカー鋼材加工・組立挿入	PC鋼筋より製、設計荷重(400kN未満) 二層加工、工場組立加工、筋径差(20mm程度)		本	20
アラウト注入打設	ロス率 k=2.2	V=23.2	m ³	23.2
埋設・充填・底部処理	設計荷重(400kN未満)		本	20

KTB・荷重分散型永久アンカー詳細図（参考図） S=1:6

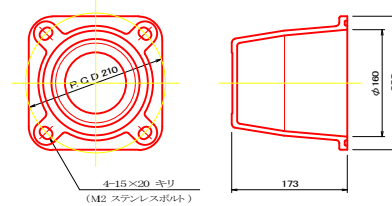
(KSS-6 耐荷体3組使用)



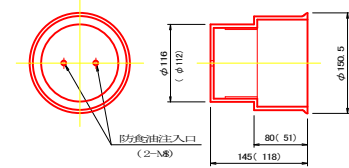
断面図 S=1:3



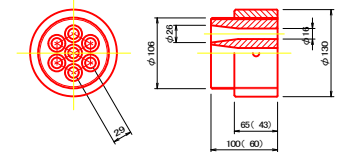
アルミキャップ S=1:4



ヘッドキャップ S=1:4

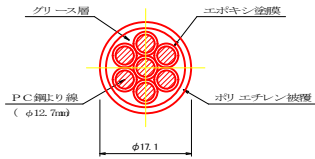


アンカーヘッド S=1:4

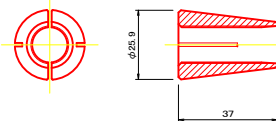


注 () 外寸法LLタイプ、() 内寸法LLタイプを示す。

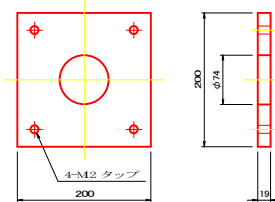
S/Cアンボンド S=2:1 (SC-U)



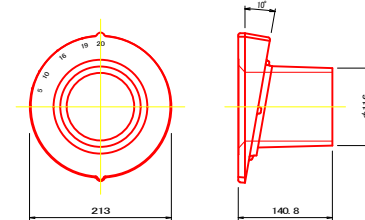
クサビ S=1:1 (12.7mm用)



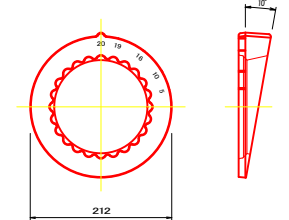
押さえプレート S=1:4



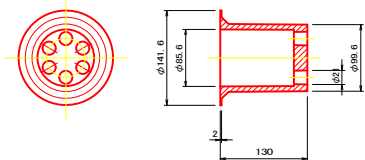
カドくん(上部) S=1:4



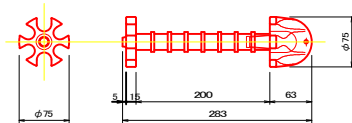
カドくん(下部) S=1:4



アンダーキャップ S=1:4



耐荷体 S=1:4



アンカー材料表

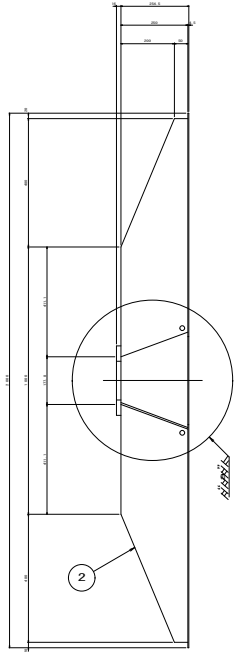
種別	仕様・寸法	単位	数量	備考
アンカー棒一式	KSS-6	式		
S/Cアンボンド(SC-U)	4-φ12.7mm 103.9kg/本×10本=147.4kg/本×10本=1474kg	kg	3110.000	
耐荷体	DSS-6	組	60.000	
養生パイプ調整	SPS	組	60.000	
アンカーヘッド(上部)	KS-7LL	組	20.000	2ヶ付付仕様
(下部)	KS-W	式	20.000	
ヘッドキャップ(上部)	KS-7LL	個	20.000	2ヶ付付仕様
ヘッドキャップ(下部)	KS-W	個	20.000	2ヶ付付仕様
アンダーキャップ調整材	CS20-JS	kg	7.200	2ヶ付付仕様
アンダーキャップ調整材	CS20-JS	kg	13.700	
アンダーキャップ	LES-6	個	20.000	
押さえプレート	PS90-74-10M	枚	20.000	
アルミキャップ	AC400	個	20.000	
角鋼調整台座	HPD-A	組	20.000	

令和4年度 国庫債 第12/34号	飯森新橋線外1路線災害復旧工事 KTB・荷重分散型永久アンカー調整材 (建設用KSS-6) 調整材	図示
飯森新橋線外1路線 長野県大学本部 23011		
製 長	製 長	製 長
長野市役所		

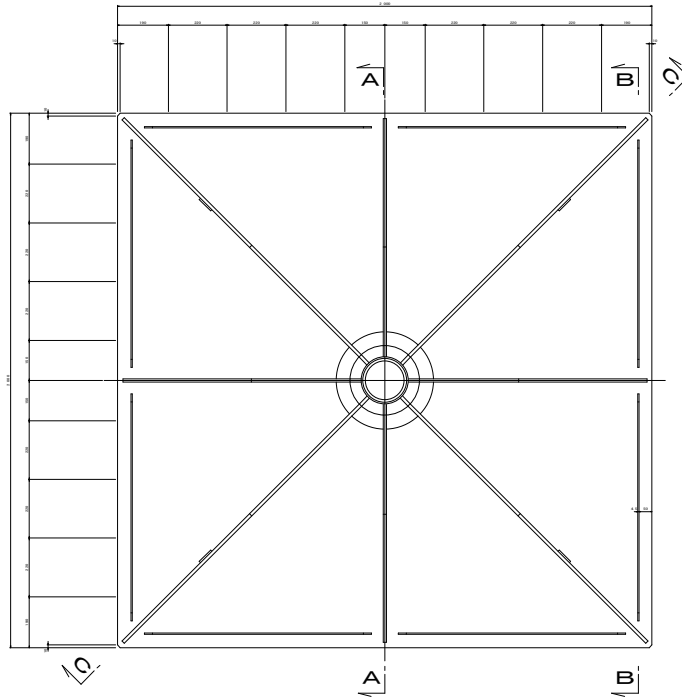
KTB・スーパーメタルフレーム構造図 (KSG200-470-100A) 参考図

<孔無し>

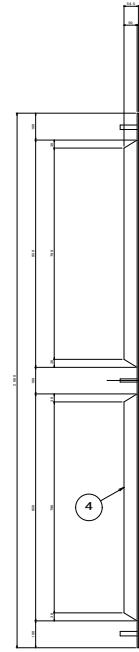
A-A S=1:10



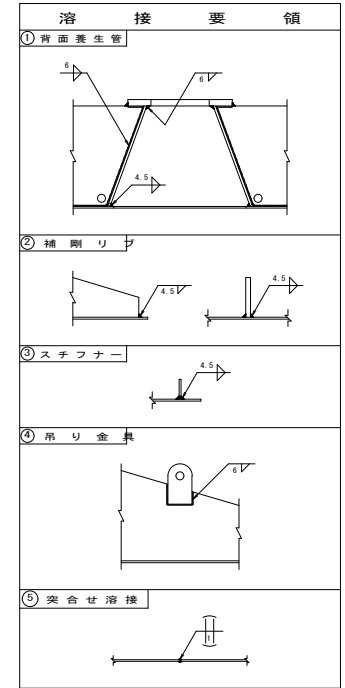
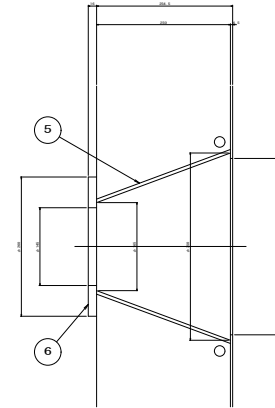
平面図 S=1:10



B-B S=1:10



“a”部詳細図 S=1:5

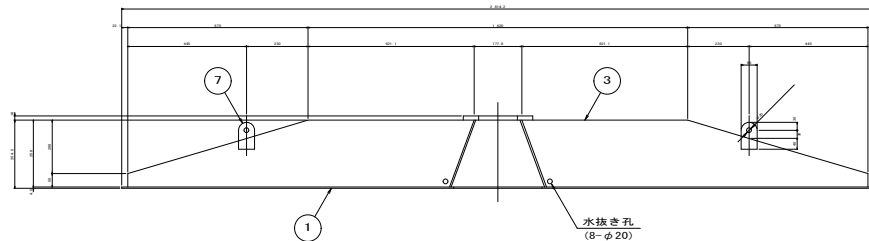


- 注) 1 溶接は全て連続とする。
 2 特記なき材質は全てSS400とする。
 3 鋼板は、亜鉛・アルミニウム溶射とする。
 4 主要構造部材以外の溶接脚長は、3mm以上とする。
 5 突合せ溶接箇所は、両面溶接とする。

材料表

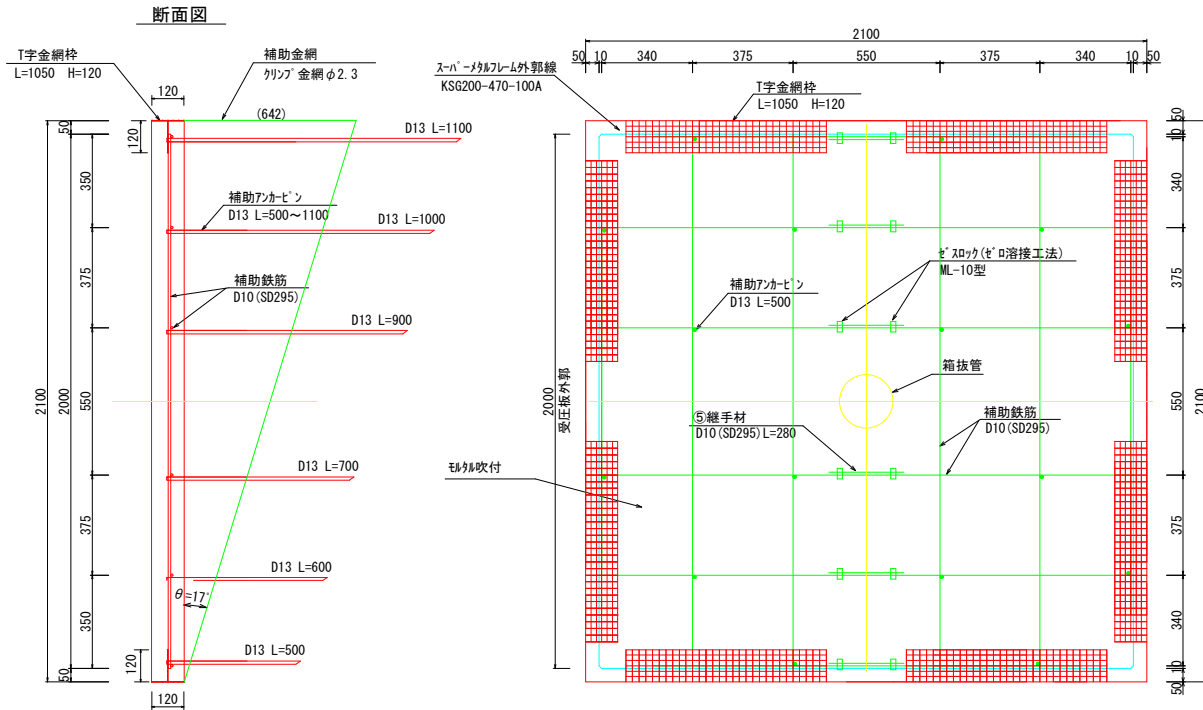
品番	部品名称	規格・寸法	数量	備考
①	ボトムプレート	t=4.5mm	131.7	kef
②	縦横補剛リブ	t=12mm	61.4	”
③	斜め補剛リブ	t=12mm	82.2	”
④	スチフナー	t=4.5mm	11.6	”
⑤	背面養生管	t=6mm	10.4	”
⑥	アンカープレート	t=16mm	4.6	”
⑦	吊り金具	SUS t=6mm	4	個
1基当り重量			311.9	kef
底面積			4.000	m ²
塗装面積			12.130	”

C-C S=1:10



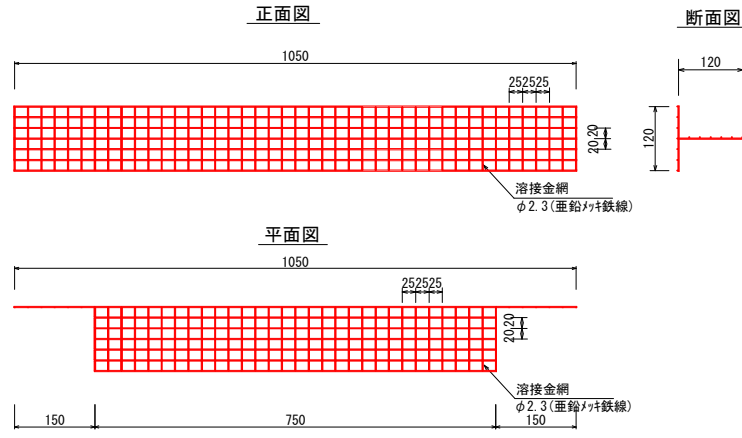
エフケー不陸調整枠 (FK枠-ター) 【分割タイプ】
 <スパン-メタルフレーム: KSG200-470-100Aタイプ 対応>
 補助金網使用 角度17° 補正

受圧板不陸調整台座 詳細図 参考図
 (エフケー不陸調整枠) S=1:20 (A3)



※補助金網 (カワ) 金網面積
 $A = ((h1+h2+h3+h4)/4) \times (2.10 \times 4)$
 $= ((0.00+0.00+0.64+0.64)/4) \times (2.10 \times 4)$
 $= 2.68m^2/基$
 ※補助金網面積は不陸状態により各受圧板毎に異なるため、
 施工時の出来形数量にて変更を行うものとする。

T字金網柱 詳細図
 L=1050 H=120 S=1:10 (A3)



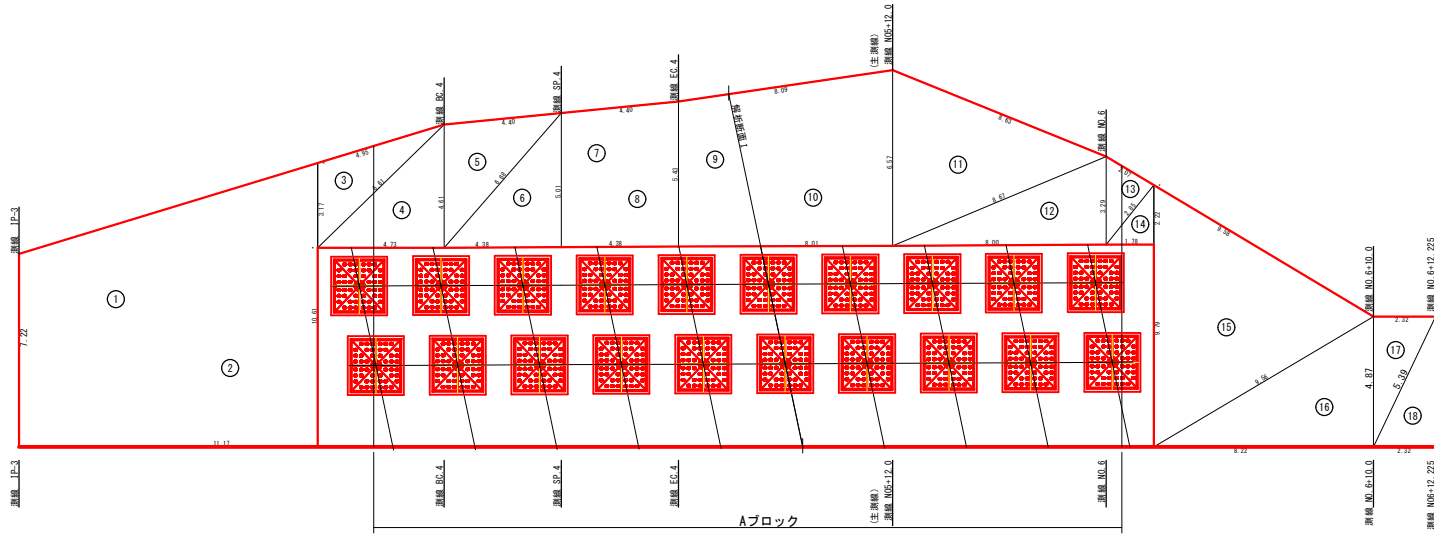
※補助アンカーピン (D13) の標準使用本数は16本とするが、地山の
 不陸状態に応じて適宜増設や長さの変更を行うものとする。
 <補助アンカーピン>数量
 D13 L=1100 N= 2
 D13 L=1000 N= 3
 D13 L=900 N= 3
 D13 L=700 N= 3
 D13 L=600 N= 3
 D13 L=500 N= 2
 補助アンカーピン:
 総延長 ΣL=12.8m
 合計 N= 16

鉄筋表 (1基当たり)

番号	径 (mm)	長さ (mm)	本数	単位重量 (kg)	1本当り重量 (kg)	重量 (kg)	適用	
①	D10	1000	4本 × 2=8	0.56	0.560	4.480	(SD295) 通用	
②	D10	800	2本 × 2=4	0.56	0.448	1.792	(SD295)	
③	D10	2000	4	0.56	1.120	4.480	(SD295)	
④	D10	1600	2	0.56	0.896	1.792	(SD295)	
⑤	継手	D10	280	6	0.56	0.156	0.936	(SD295)
内訳			計	D10	13.480	kg		
内訳			計		13.480	kg		
注: 25×7			ML-10型	12個				

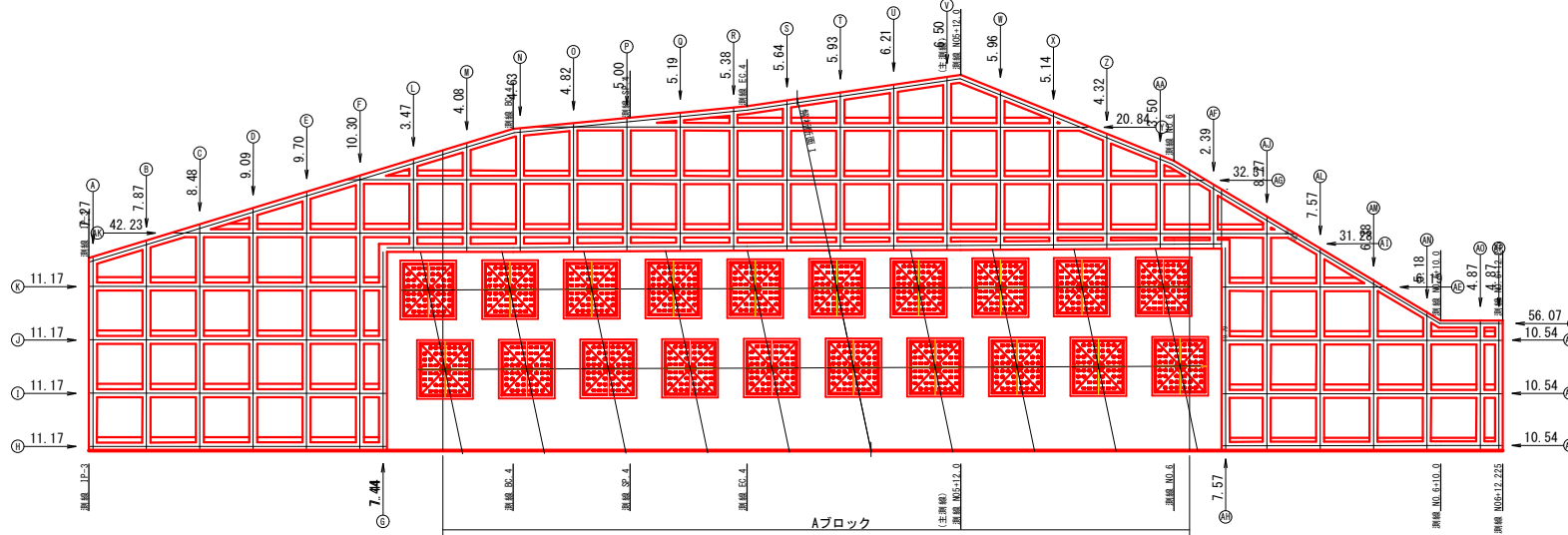
法枠工 求積図・展開図

S=1:100 (A1)
S=1:200 (A3)



吹付法枠工求積表

No.	A (m)	B (m)	C (m)	(A+B+C)/2	面積 (m ²)
1	7.22	11.67	15.41	11.15	40.3
2	15.41	11.17	10.61	11.60	59.9
3	3.17	4.95	6.61	7.37	7.5
4	6.61	4.73	4.61	7.36	10.9
5	4.61	4.40	5.68	7.85	10.1
6	6.68	4.38	5.01	8.04	11.0
7	9.01	4.40	6.99	8.20	11.0
8	6.99	4.38	5.43	8.40	11.9
9	5.43	8.09	10.38	11.95	21.7
10	10.38	8.01	6.57	12.48	26.3
11	6.57	8.63	8.67	11.94	26.3
12	8.67	8.00	3.29	9.98	13.7
13	3.29	2.07	2.85	4.11	2.9
14	2.85	1.78	2.22	3.43	2.0
15	9.79	9.58	9.56	14.47	40.3
16	9.56	8.22	4.87	11.33	20.0
17	4.87	2.32	3.39	6.29	5.6
18	5.39	2.32	4.87	6.29	5.6
合計					325.8



現場吹付法枠工集計表 (F300-2000×2000)

種別	規格	計算式	単位	数量
縦枠長		$L_a = 183.52 \text{ m}$	m	183.52
横枠長		$L_b = 265.22 \text{ m}$	m	265.22
総枠長		$L_o = L_a + L_b = 183.52 + 265.22$	m	448.74
格子点数		$N = 72 \text{ ヶ所}$	ヶ所	72
のり枠長		$L = L_o - b \times N = 448.74 - 0.300 \times 72$	m	427.14
のり面全体面積		$A_o = 325.80 \text{ m}^2$	m ²	325.80
水切りコンクリート高さ		$L_w = L - L_a - L_f = 427.14 - 183.52 - 47.67$	m	195.95
水切りコンクリート高さ		$h_w = n \times h = 1.00 \times 0.300$	m	0.300
吹付モルタル	$f_{ck} = 18 \text{ N/mm}^2$	$V = b \times h \times L = 0.300 \times 0.300 \times 427.14$	m ³	38.443
枠内面積		$A = A_o - L \times b - L_w \times h_w = 325.80 - 427.14 \times 0.300 - 195.95 \times 0.300$	m ²	138.87
水切りコンクリート	18-8-25	$V_w = h_w \times h/2 \times L_w = 0.300 \times 0.300/2 \times 195.95$	m ³	8.82
枠幅	$b = 0.300 \text{ m}$			
枠高	$h = 0.300 \text{ m}$			

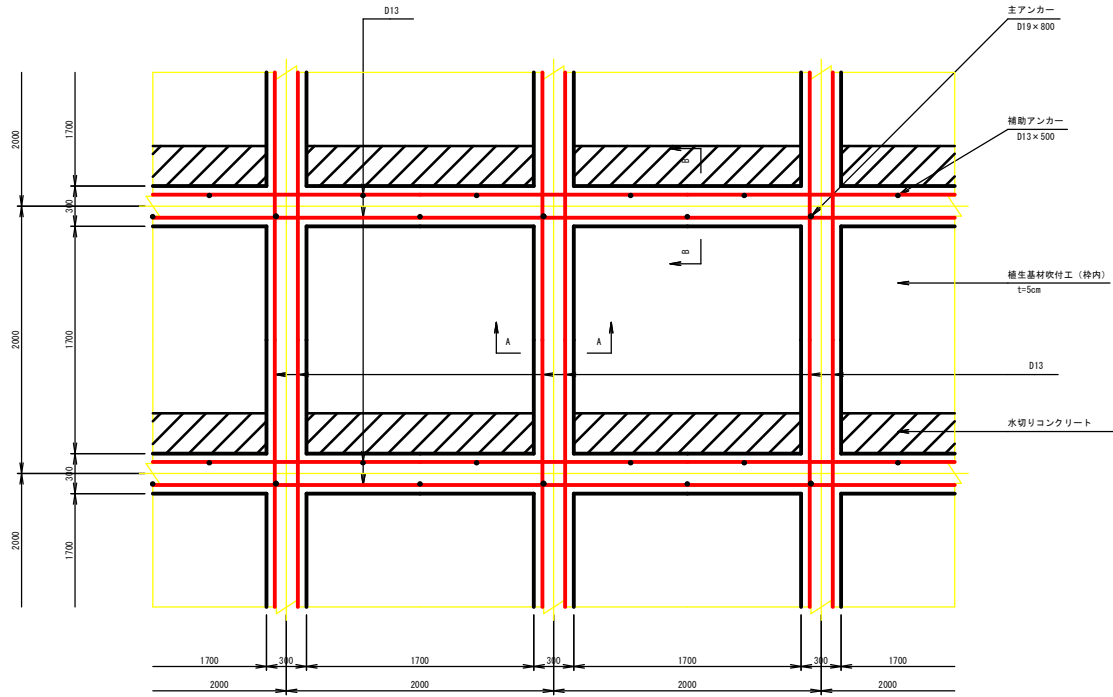
層名表 (m)

層名	層	高さ	層厚	層高
A	層	7.27	7.27	
B	層	7.87	7.87	
C	層	8.48	8.48	
D	層	9.09	9.09	
E	層	9.7	9.7	
F	層	10.3	10.3	
G	層	7.44	7.44	
H	層	11.17		11.17
I	層	11.17		11.17
J	層	11.17		11.17
K	層	11.17		11.17
L	層	3.47	3.47	
M	層	4.08	4.08	
N	層	4.63	4.63	
O	層	4.82	4.82	
P	層	5	5	
Q	層	5.19	5.19	
R	層	5.38	5.38	
S	層	5.64	5.64	
T	層	5.93	5.93	
U	層	6.21	6.21	
V	層	6.5	6.5	
W	層	5.96	5.96	
X	層	5.14	5.14	
Y	層	20.84		20.84
Z	層	4.32	4.32	
AA	層	3.5	3.5	
AB	層	10.54		10.54
AC	層	10.54		10.54
AD	層	10.54		10.54
AE	層	6.19		6.19
AF	層	2.39		2.39
AG	層	32.31		32.31
AH	層	7.57		7.57
AI	層	31.28		31.28
AJ	層	8.77		8.77
AK	層	42.23		42.23
AL	層	7.57		7.57
AM	層	6.38		6.38
AN	層	5.18		5.18
AO	層	4.87		4.87
AP	層	4.87		4.87
AQ	外周	56.07		56.07
合計		448.74	183.52	265.22

令和4年度
国庫災 断層新線外1路線災害復旧工事
15/34 長野市立病院
法枠工集計表 S=1:100
断層新線外1路線
長野市立病院(2001)
長野市役所

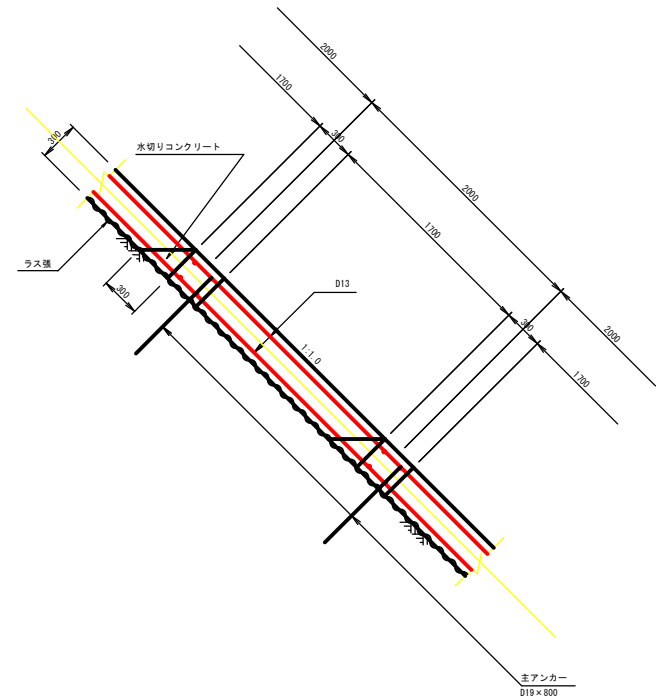
現場吹付法枠工構造図

標準配筋図 S=1:20 (A1)
S=1:40 (A3)

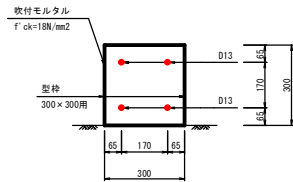


※ 主鉄筋の重ね継手長は 455mm 以上とする

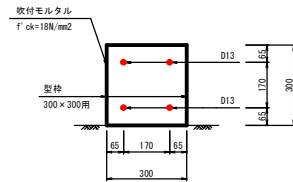
標準断面図 S=1:20 (A1)
S=1:40 (A3)



A-A 断面図 S=1:10 (A1)
S=1:20 (A3)



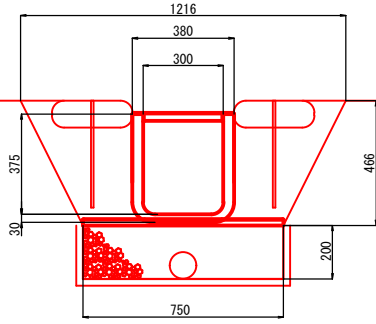
B-B 断面図 S=1:10 (A1)
S=1:20 (A3)



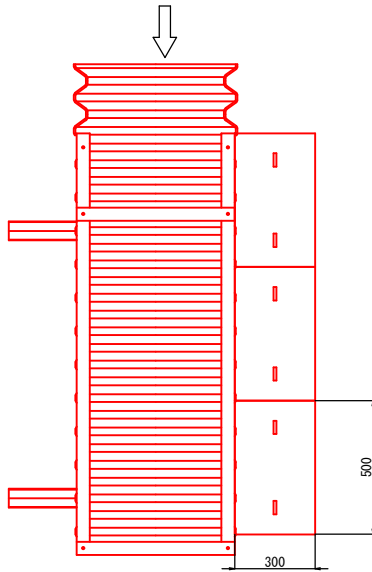
現場吹付法枠工 (300×300×2000×2000)

種別	規格	計算式	数量 (1000m ² 当たり)	
			単位	数量
総長さ		縦枠 527.8m+467.5m = 995.3m / 1.021 = 975m	m	975
仕鉄筋	D13	(20.3m × 26本) + (50.3m × 11本) = 1081.1m 1081.1m / KAKERU4本 × 0.995kg/m = 4302.8kg / 1.021 = 4214kg	kg	4214
主フック	D19 × 800	26本 × 11本 = 286本 / 1.021 = 280本	本	280
補助フック	D13 × 500	11本 × 25本 × 3本 = 825本 / 1.021 = 808本	本	808
吹付モルタル	f'ck=18N/mm ²	975 × 0.3 × 0.3 = 87.75	m ³	87.75
長さ 50.3m × 高さ 20.3m ≒ 1.021m ² として 縦枠 : 20.3m × (50.0/2.0 + 1) = 527.8m 横枠 : 1.7m × (50.0/2.0) × (20.0/2.0 + 1) = 467.5m				

正面図



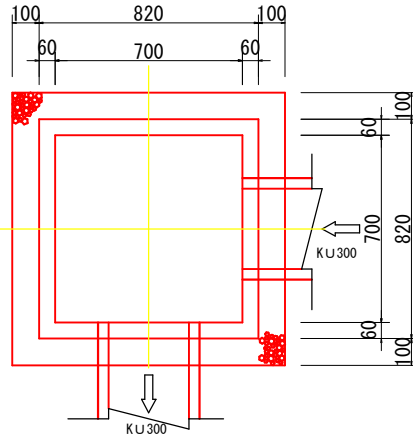
平面図



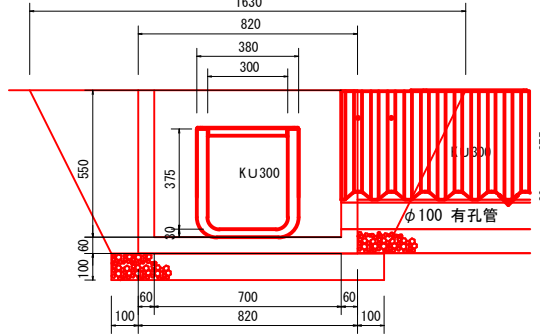
分水口 1

B700 × L700 × H550

平面図



正面図



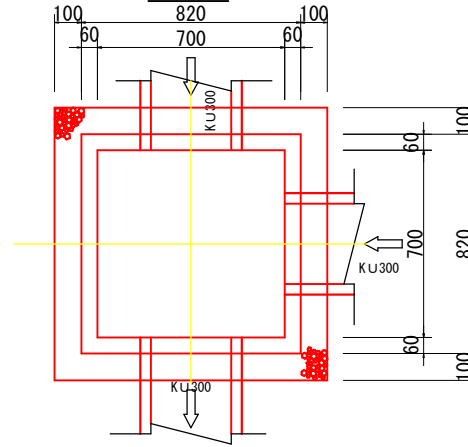
分水口1(2方向) 数量表

名称	数量	単位	計算式	備考
分水口 1	1	基		700 × 700 × 550
舗装砕石	0.1	m ³	$(1.02 \times 1.02) \times 0.1$	発生 75% → (RC-40)
床 層	1.2	m ³	$\{(1.02 \times 1.02 \times 0.1) + (1.02 \times 1.02 + 1.02 + 1.63) \times (1.02 + 1.63) + 1.63 \times 1.63\} \times 0.61 \times 6$	
埋 戻 土	0.4	m ³	$5.2 - \{(0.82 \times 0.82 \times 0.61) + (1.02 \times 1.02 \times 0.1) + (0.38 \times 0.375) \times 0.363 \times 3\}$	発生土埋戻

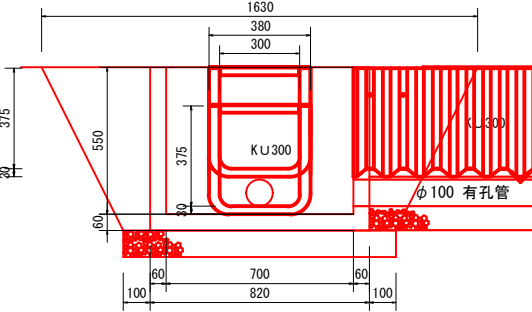
分水口 2

B700 × L700 × H550

平面図



正面図



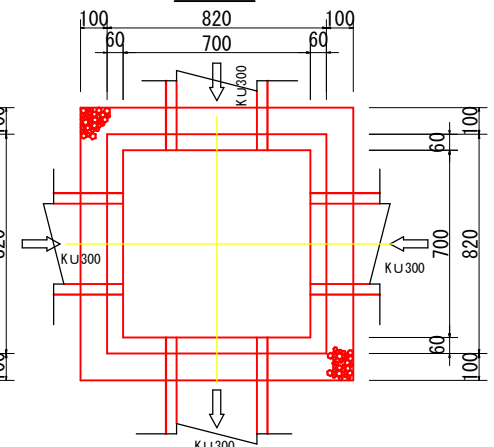
分水口2(3方向) 数量表

名称	数量	単位	計算式	備考
分水口 1	1	基		700 × 700 × 550
舗装砕石	0.1	m ³	$(1.02 \times 1.02) \times 0.1$	発生 75% → (RC-40)
床 層	1.2	m ³	$\{(1.02 \times 1.02 \times 0.1) + (1.02 \times 1.02 + 1.02 + 1.63) \times (1.02 + 1.63) + 1.63 \times 1.63\} \times 0.61 \times 6$	
埋 戻 土	0.5	m ³	$5.2 - \{(0.82 \times 0.82 \times 0.61) + (1.02 \times 1.02 \times 0.1) + (0.38 \times 0.375) \times 0.363 \times 3\}$	発生土埋戻

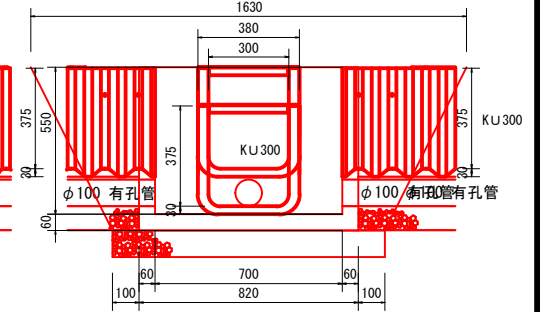
分水口 3

B700 × L700 × H550

平面図



正面図



分水口3(4方向) 数量表

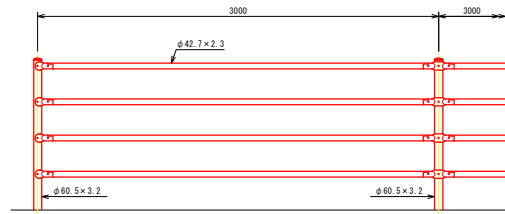
名称	数量	単位	計算式	備考
分水口 1	1	基		700 × 700 × 550
舗装砕石	0.1	m ³	$(1.02 \times 1.02) \times 0.1$	発生 75% → (RC-40)
床 層	1.2	m ³	$\{(1.02 \times 1.02 \times 0.1) + (1.02 \times 1.02 + 1.02 + 1.63) \times (1.02 + 1.63) + 1.63 \times 1.63\} \times 0.61 \times 6$	
埋 戻 土	0.5	m ³	$5.2 - \{(0.82 \times 0.82 \times 0.61) + (1.02 \times 1.02 \times 0.1) + (0.38 \times 0.375) \times 0.363 \times 4\}$	発生土埋戻

水路工 数量表 [10mm単位]

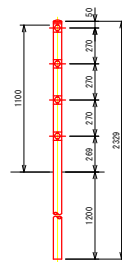
名称	数量	単位	計算式	備考
角型U字溝	10.0	m		KU-300型
逆シアンゲル	10	個	1個/m	KU-300型
逆シアンゲル(注上防止)	10	個	1個/m	KU-500型
養生土の土	40	個	4個/m	3.3 × 0.5 × 0.1m
養生土の下部アンカー	80	本	2本/個	φ10mm L=0.5m
敷きビニール	11.5	m	$(0.2 + 0.75 \times 0.2) \times 10m$	t=0.25mm
集水筒有孔パイプ	10	m		φ100有孔管
基礎砕石	1.5	m ³	$0.2 \times 0.75 \times 10.0$	発生 75% → (RC-40)
床 層	6.1	m ³	$\{(0.2 \times 0.75) + (0.75 + 1.216) \times 2 \times 0.466\} \times 10m$	
埋 戻 土	3.2	m ³	$5.1 - \{(0.2 \times 0.75) + (0.38 \times 0.375) \times 10\}$	発生土埋戻

ガードパイプ PZ-L4-11C S=1:20

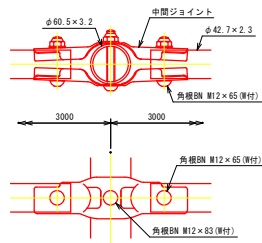
転落防止柵構造図 参考図



土中用 (E)



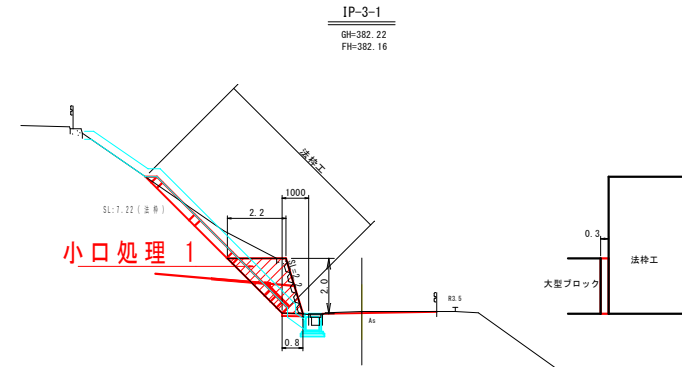
中間部取付図 S=1:4



設計条件
設計荷重・・・防護柵の設置基準・同解説のP種に基づく。

備考
1. 外装は亜鉛・アルミ・マグネシウム合金のめっきの上高耐腐性樹脂粉体塗装とする。但し、ボルト・ナットは塗装を施さぬめっきのみとする。

小口止め S=1:100



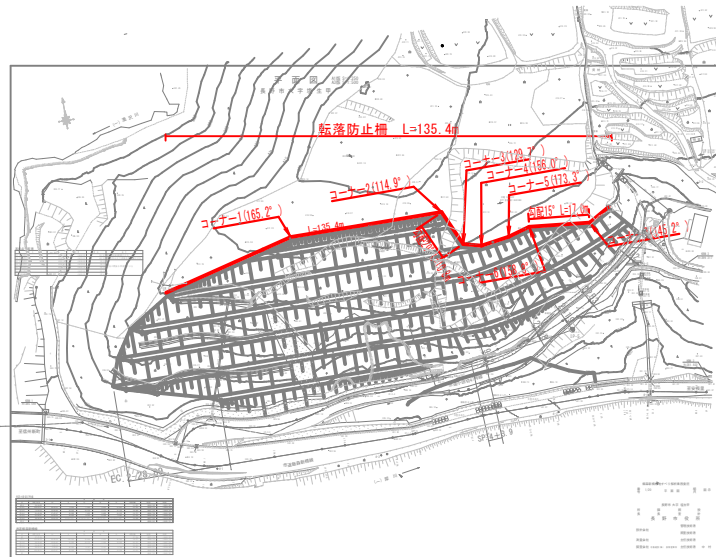
IP-3-1
GH=382.22
FH=382.16

BC. 5

GH=382.01
FH=381.99
NO. 6+10.00

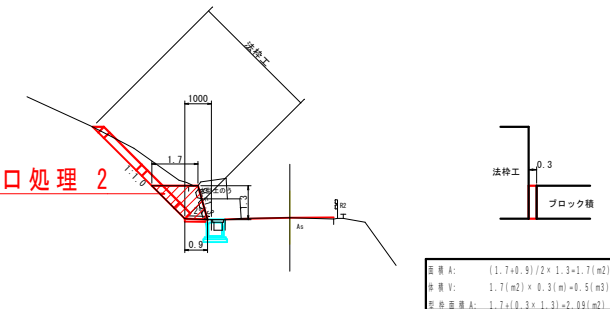
GH=381.99
FH=381.99

目算A: (2.2+0.8)/2 × 2.0 = 3.0(m²)
目算V: 3.0(m²) × 0.3(m) = 0.9(m³)
目算重量A: 3.0(0.5 × 2.0) = 3.0(m³)



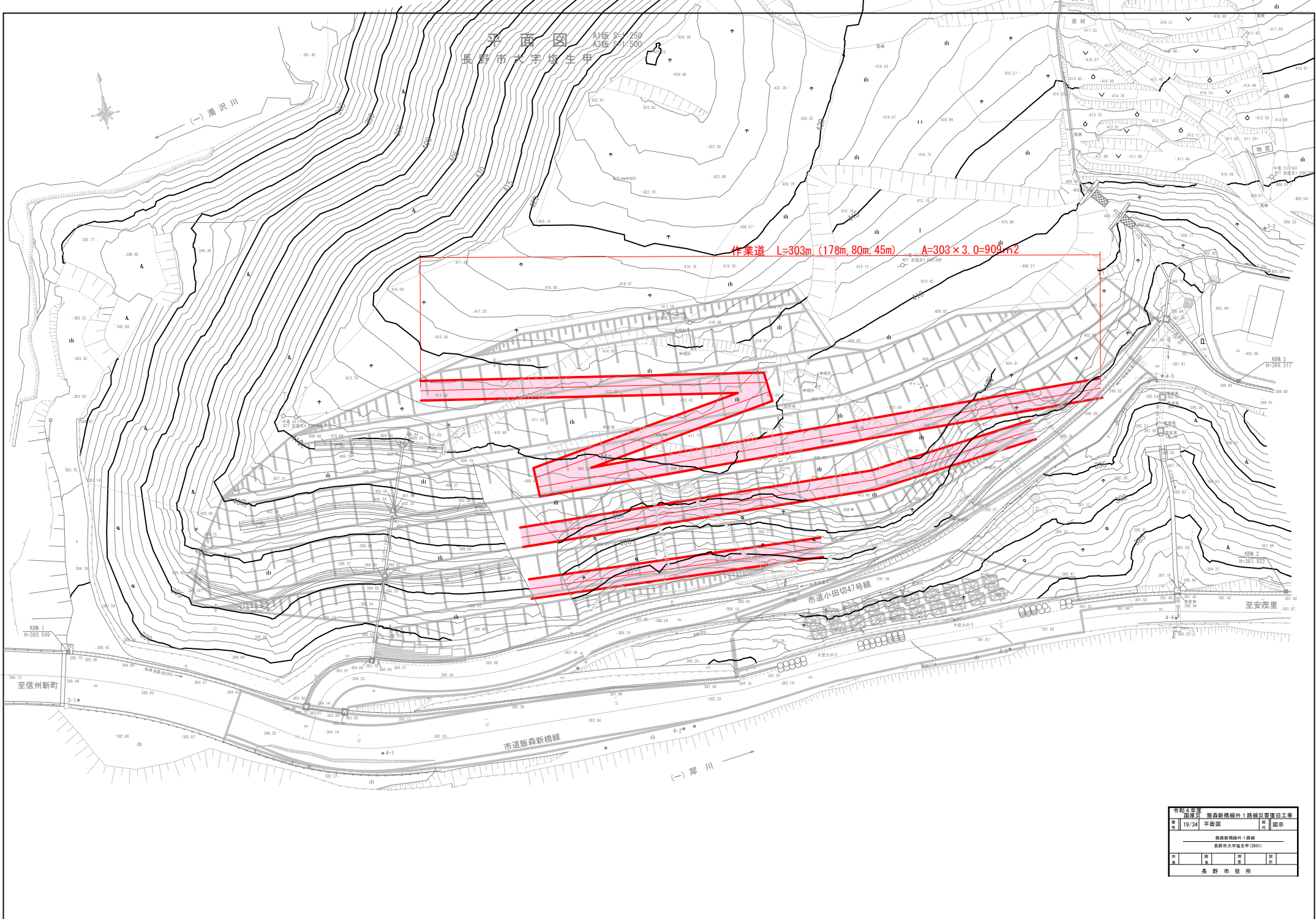
コーナー点数合計 N=7点
角度170°~180°以外 n=6点
角度170°~180°以内 n=1点
勾配角度10°以上 2箇所 L=10.8m+17.0m=27.8m

小口処理 2



目算A: (1.7+0.9)/2 × 1.3 = 1.7(m²)
目算V: 1.7(m²) × 0.3(m) = 0.5(m³)
目算重量A: 1.7(0.3 × 1.3) = 0.5(m³)

令和4年度			
国庫災 飯倉新橋線外1路線災害復旧工事			
第 18/24	付帯工構造図	点	S=1:100
飯倉新橋線外1路線			
長野市大平地区甲(200)			
所	業	種	種
	長	野	市
長野市役所			



平面図
長野市大学地区
A1版 S=1,250
A3版 S=1,900

作業道 L=303m (178m, 80m, 45m) A=303 x 3.0 = 909.0 m²

至信州新町

市道飯森新橋線

市道小田切47号線

至安茂里

令和5年度		飯森新橋線外1路線供養復旧工事	
19/24	平面図	図示	図示
飯森新橋線外1路線			
長野市大学地区(3001)			
長	野	市	役
所	長	野	市

標準断面図 S=1:50(A 1)1:100(A 3)

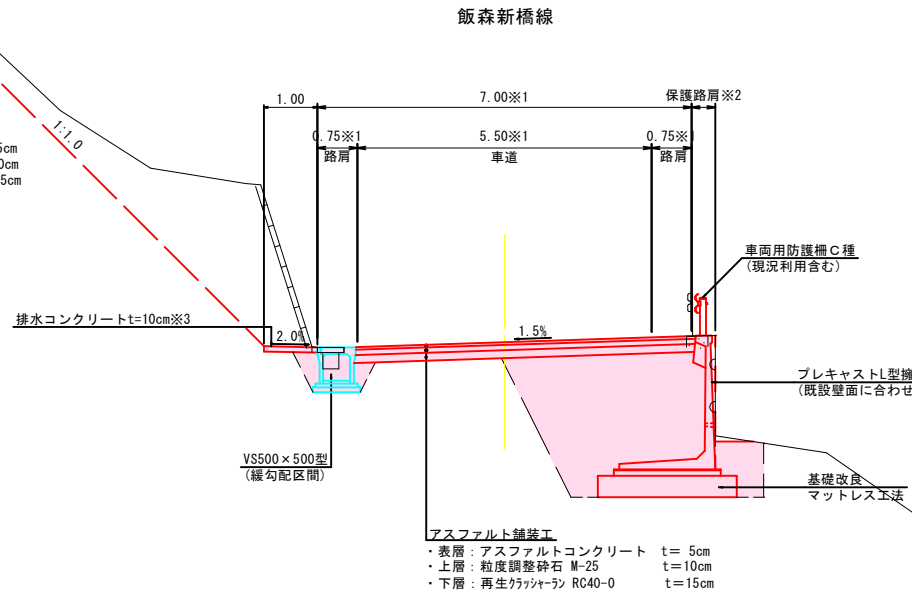
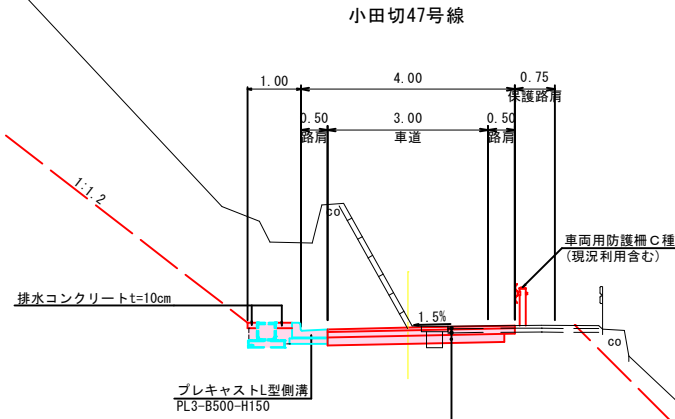
道路復旧計画

飯森新橋線

設計諸元表			
道路規格	第3種4線 平山		交通量
	現況() ()台/日		
市員構成	0.75+2.75+2.75+0.75=7.00m		
設計速度	20km/h		1次 2次
設計勾配	縦断勾配		4.5%
最小半径	R=35m		
勾配	横断1.5% 縦断4.5%		現況
地質	路面		アスファルト舗装
舗装厚決定根拠値(簡易舗装要綱に基づく)			
(1) 10年後の大型車1日1方向交通量 ()台/日・方向		(2) 交通区分	
(3) 各要員のCBR値			
(4) 設計CBR値 — % (推定)			
(5) 凍結深17cm			
(6)			
(7) 舗装厚(災害復旧)			
舗装厚	30cm		
凍結深より	—cm		
表層	5cm		
上層路盤	10cm		
下層路盤	15cm		
計	30cm		
凍上抑制層	—cm		
合計	30cm		

小田切47号線

設計諸元表			
道路規格	第3種5線 平山		交通量
	現況() ()台/日		
市員構成	0.50+3.00+0.50=4.00m		
設計速度	20km/h		1次 2次
設計勾配	縦断勾配		12%
最小半径	R=8m		
勾配	横断1.5% 縦断12.0%		現況
地質	路面		アスファルト舗装
舗装厚決定根拠値(簡易舗装要綱に基づく)			
(1) 10年後の大型車1日1方向交通量 ()台/日・方向		(2) 交通区分	
(3) 各要員のCBR値			
(4) 設計CBR値 — % (推定)			
(5) 凍結深18cm			
(6)			
(7) 舗装厚(災害復旧)			
舗装厚	30cm		
凍結深より	—cm		
表層	5cm		
上層路盤	10cm		
下層路盤	15cm		
計	30cm		
凍上抑制層	—cm		
合計	30cm		



アスファルト舗装工
 ・表層: アスファルトコンクリート t=5cm
 ・上層: 粒度調整砕石 M-25 t=10cm
 ・下層: 再生グラツァラン RC40-0 t=15cm

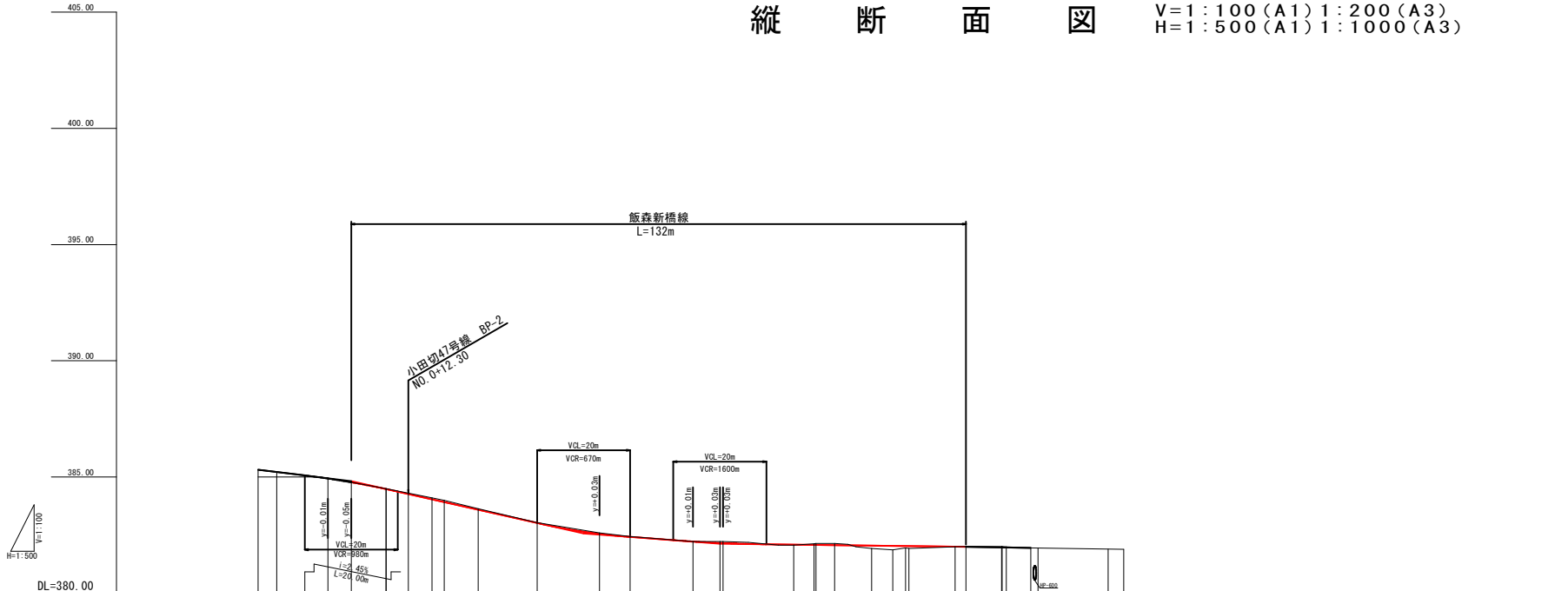
アスファルト舗装工
 ・表層: アスファルトコンクリート t=5cm
 ・上層: 粒度調整砕石 M-25 t=10cm
 ・下層: 再生グラツァラン RC40-0 t=15cm

令和4年度 飯森新橋線外1路線災害復旧工事			
期	20/24	標準断面図	S=1:50
飯森新橋線外1路線			
長野市大平産生中(2001)			
用	用	用	用
長野市役所			

- ※1 NO.0~NO.3区間に適用、NO.3から終点側は現況幅員、路肩は0.5mとする。
- ※2 飯森新橋線保護路肩は擁壁部は現況壁面位置に復旧壁面を整合させる。土工部は0.75m標準。
- ※3 飯森新橋線山側 排水コンクリートは、1P-1-3より終点側の排土工区間に設ける。

縦断面図

V=1:100 (A1) 1:200 (A3)
H=1:500 (A1) 1:1000 (A3)

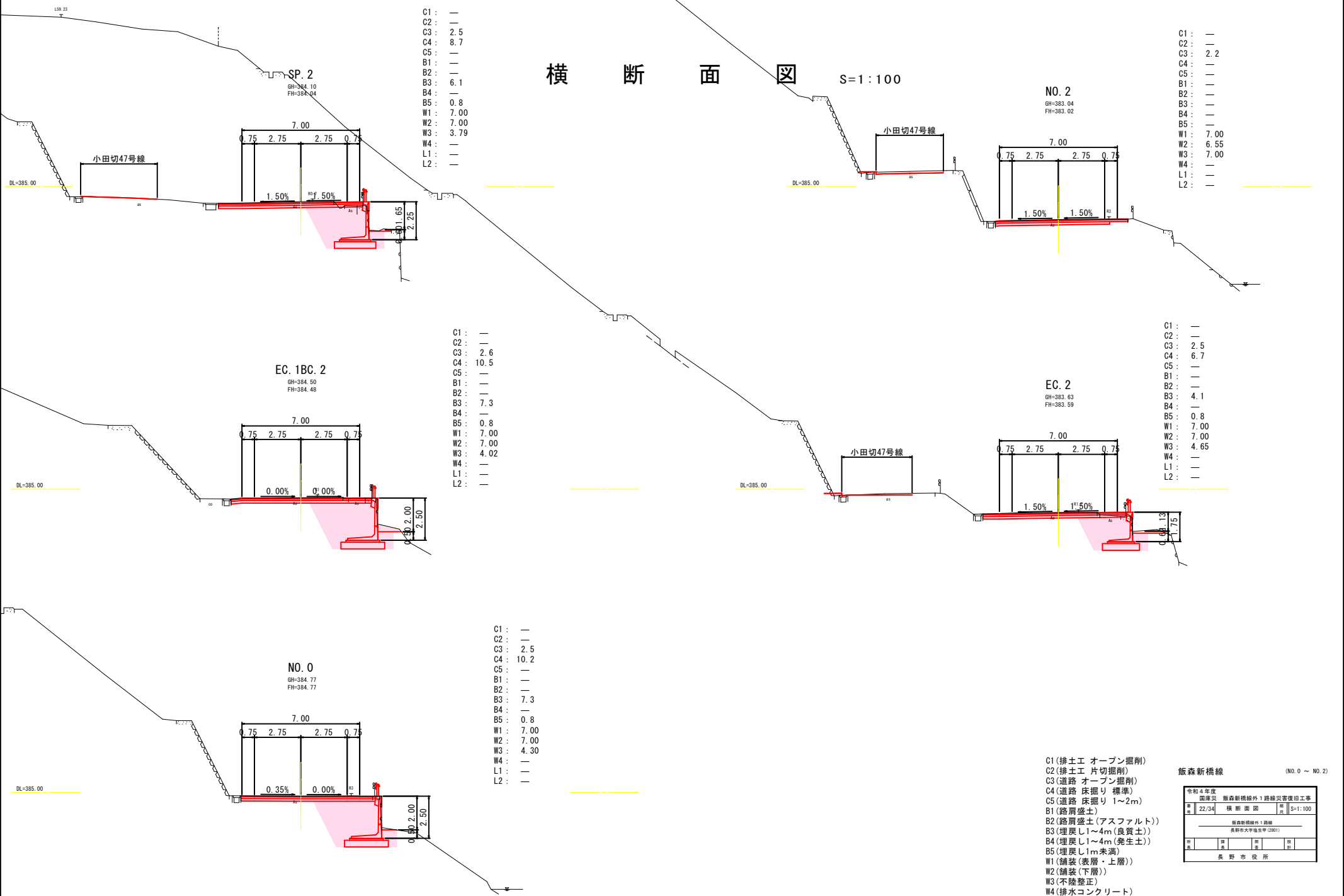


勾配	385.31 385.21 384.77 384.50 384.30 384.10 383.99 383.83 383.63 383.04 382.59 382.44 382.22 382.05 382.14 381.92 381.88 381.94 381.92 381.99 381.91 381.96 381.96 381.94
計画高	385.31 385.21 384.77 384.50 384.30 384.10 383.99 383.83 383.63 383.04 382.59 382.44 382.22 382.05 382.14 381.92 381.88 381.94 381.92 381.99 381.91 381.96 381.96 381.94
地盤高	0.00 0.00 0.00 0.02 0.03 0.05 0.07 0.04 0.02 0.02 0.04 0.02 0.05 0.07 0.08 0.12 0.17 0.06 0.00 0.02 0.03 0.03 0.00
切土	
盛土	
追加距離	-39.49 -20.00 -16.00 0.00 7.50 12.30 17.40 20.00 27.31 40.00 53.43 60.00 73.56 75.22 80.00 80.00 95.22 98.61 103.99 112.00 116.50 119.30 120.00 130.00 132.33 140.00 141.00 147.84 162.90 166.30
単距離	0.00 19.49 4.00 16.00 7.50 4.80 5.10 2.60 7.31 12.09 13.03 6.57 13.56 5.75 0.48 15.22 4.39 3.99 8.01 4.95 2.80 10.00 2.33 7.00 0.91 5.30 1.34 15.06 3.40
測点	NO.1 -19.49 NO.- SP1 NO.0 E51 E52 IP.2 TL=19.18 SP2 NO.1 E63 NO.2 +19.49 NO.3 IP.3 +13.56 IP.4 +19.30 NO.4 E64 NO.5 +12.00 +19.30 NO.6 +10.00 E65 NO.7 +1.00 NO.7+ E66 EP +6.30
曲率図	R=105.00 LC=46.99 IP.1 IA=25°38'24" TL=23.89 CL=46.99 SL=-2.68 R=35.00 LC=19.81 R=35.00 LC=19.81 R=35.00 LC=19.81 R=35.00 LC=19.81 R=90.00 LC=6.77 R=90.00 LC=6.77 R=90.00 LC=6.77 R=85.00 LC=15.51 R=85.00 LC=15.51 R=15.06 L=15.06
片勾配	0.00% 0.35% 0.00% 0.00% 50% -1.50% 50% -1.50% -2.80%
拡幅	

(飯森新橋線)

令和4年度	飯森新橋線外1路線災害復旧工事	図名	縦断面図	図尺	図示
21/34		飯森新橋線外1路線			
長野市大字塩生年(2031)					
作成	修正	検定	設計		
長野市役所					

横断面図 S=1:100



- C1: —
- C2: —
- C3: 2.5
- C4: 8.7
- C5: —
- B1: —
- B2: —
- B3: 6.1
- B4: —
- B5: 0.8
- W1: 7.00
- W2: 7.00
- W3: 3.79
- W4: —
- L1: —
- L2: —

- C1: —
- C2: —
- C3: 2.2
- C4: —
- C5: —
- B1: —
- B2: —
- B3: —
- B4: —
- B5: —
- W1: 7.00
- W2: 6.55
- W3: 7.00
- W4: —
- L1: —
- L2: —

- C1: —
- C2: —
- C3: 2.6
- C4: 10.5
- C5: —
- B1: —
- B2: —
- B3: 7.3
- B4: —
- B5: 0.8
- W1: 7.00
- W2: 7.00
- W3: 4.02
- W4: —
- L1: —
- L2: —

- C1: —
- C2: —
- C3: 2.5
- C4: 6.7
- C5: —
- B1: —
- B2: —
- B3: 4.1
- B4: —
- B5: 0.8
- W1: 7.00
- W2: 7.00
- W3: 4.65
- W4: —
- L1: —
- L2: —

- C1: —
- C2: —
- C3: 2.5
- C4: 10.2
- C5: —
- B1: —
- B2: —
- B3: 7.3
- B4: —
- B5: 0.8
- W1: 7.00
- W2: 7.00
- W3: 4.30
- W4: —
- L1: —
- L2: —

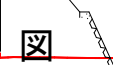
- C1(排土工 オープン掘削)
- C2(排土工 片切掘削)
- C3(道路 オープン掘削)
- C4(道路 床掘り 標準)
- C5(道路 床掘り 1~2m)
- B1(路肩盛土)
- B2(路肩盛土(アスファルト))
- B3(埋戻し1~4m(良質土))
- B4(埋戻し1~4m(発生土))
- B5(埋戻し1m未満)
- W1(舗装(表層・上層))
- W2(舗装(下層))
- W3(不陸整正)
- W4(排水コンクリート)
- L1(切土法面工)
- L2(盛土法面工)

飯森新橋線 (NO.0 ~ NO.2)

令和4年度		国土防災 飯森新橋線外1路線災害復旧工事	
期	22/34	種	横断面図 S=1:100
飯森新橋線外1路線 長野県土木建設部(2021)			
製	製	製	製
長野市役所			

横断面

小田切47号線

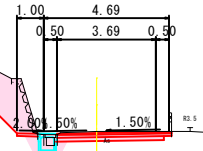


S=1:100

- C1: —
- C2: 26.9
- C3: 1.6
- C4: —
- C5: 0.7
- B1: —
- B2: —
- B3: —
- B4: —
- B5: 0.3
- W1: 4.01
- W2: 3.81
- W3: 3.65
- W4: 0.78
- L1: —
- L2: —

IP-3-1

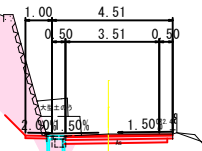
GH=382.22
FH=382.16



- C1: —
- C2: 5.4
- C3: 1.7
- C4: —
- C5: 0.7
- B1: —
- B2: —
- B3: —
- B4: —
- B5: 0.3
- W1: 4.19
- W2: 3.99
- W3: 3.83
- W4: 0.78
- L1: —
- L2: —

SP. 4

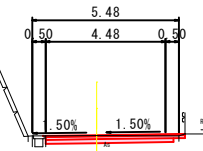
GH=382.13
FH=382.08



- C1: —
- C2: 26.0
- C3: 1.3
- C4: —
- C5: 0.7
- B1: —
- B2: 0
- B3: —
- B4: —
- B5: 0.3
- W1: 3.88
- W2: 3.68
- W3: 3.53
- W4: 0.78
- L1: —
- L2: —

NO. 3+13.56

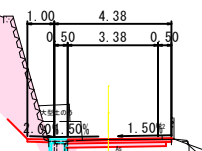
GH=382.22
FH=382.23



- C1: —
- C2: —
- C3: 1.3
- C4: —
- C5: —
- B1: —
- B2: —
- B3: —
- B4: —
- B5: —
- W1: 4.97
- W2: 4.77
- W3: 4.97
- W4: —
- L1: —
- L2: —

BC. 4

GH=382.07
FH=382.09



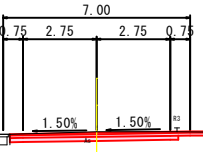
飯森新橋線 (NO. 2+13.43 ~ SP. 4)

令和4年度		飯森新橋線外1路線災害復旧工事	
国庫費	23/34	横断面図	S=1:100
飯森新橋線外1路線 長野市大字飯森甲(280)			
用	図	冊	計
表	表	表	計
長野市役所			

- C1(排土工 オープン掘削)
- C2(排土工 片切掘削)
- C3(道路 オープン掘削)
- C4(道路 床掘り 標準)
- C5(道路 床掘り 1~2m)
- B1(路肩盛土)
- B2(路肩盛土(アスファルト))
- B3(埋戻し1~4m(良質土))
- B4(埋戻し1~4m(発生土))
- B5(埋戻し1m未満)
- W1(舗装(表層・上層))
- W2(舗装(下層))
- W3(不陸整正)
- W4(排水コンクリート)
- L1(切土法面工)
- L2(盛土法面工)

NO. 2+13.43

GH=382.59
FH=382.55



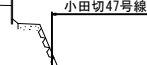
- C1: —
- C2: —
- C3: 2.1
- C4: —
- C5: —
- B1: —
- B2: —
- B3: —
- B4: —
- B5: —
- W1: 6.74
- W2: 6.29
- W3: 6.74
- W4: —
- L1: —
- L2: —

小田切47号線



DL=385.00

小田切47号線



DL=385.00

小田切47号線



DL=385.00

犀川

犀川

湧流ブロック

湧流ブロック

横断面図 S=1:100

- C1 : —
 C2 : 16.9
 C3 : 1.0
 C4 : —
 C5 : 0.7
 B1 : —
 B2 : 0.3
 B3 : —
 B4 : —
 B5 : 0.3
 W1 : 3.99
 W2 : 3.79
 W3 : 3.63
 W4 : 0.78
 L1 : —
 L2 : —

- C1 : —
 C2 : —
 C3 : 0.5
 C4 : —
 C5 : 0.6
 B1 : —
 B2 : —
 B3 : —
 B4 : —
 B5 : 0.2
 W1 : 1.00
 W2 : 1.00
 W3 : 0.63
 W4 : —
 L1 : —
 L2 : —

NO. 6

GH=381.92
FH=382.02

NO. 7

GH=382.00
FH=381.97

NO. 5+12.00

GH=381.92
FH=382.04

NO. 6+10.00

GH=381.99
FH=381.99

EC. 4

GH=382.14
FH=382.06

- C1 : —
 C2 : 21.8
 C3 : 0.9
 C4 : —
 C5 : 0.7
 B1 : —
 B2 : 0.3
 B3 : —
 B4 : —
 B5 : 0.3
 W1 : 3.58
 W2 : 3.38
 W3 : 3.22
 W4 : 0.78
 L1 : —
 L2 : —

- C1 : —
 C2 : 3.4
 C3 : 1.5
 C4 : —
 C5 : 0.7
 B1 : —
 B2 : 0
 B3 : —
 B4 : —
 B5 : 0.3
 W1 : 4.07
 W2 : 3.87
 W3 : 3.70
 W4 : 0.78
 L1 : —
 L2 : —

- C1 : —
 C2 : 24.8
 C3 : 1.7
 C4 : —
 C5 : 0.7
 B1 : —
 B2 : —
 B3 : —
 B4 : —
 B5 : 0.3
 W1 : 3.79
 W2 : 3.59
 W3 : 3.43
 W4 : 0.78
 L1 : —
 L2 : —

- C1(排土工 オープン掘削)
 C2(排土工 片切掘削)
 C3(道路 オープン掘削)
 C4(道路 床掘り 標準)
 C5(道路 床掘り 1~2m)
 B1(路肩盛土)
 B2(路肩盛土(アスファルト))
 B3(埋戻し1~4m(良質土))
 B4(埋戻し1~4m(発生土))
 B5(埋戻し1m未満)
 W1(舗装(表層・上層))
 W2(舗装(下層))
 W3(不陸整正)
 W4(排水コンクリート)
 L1(切土法面工)
 L2(盛土法面工)

飯森新橋線 (EC. 4 ~ NO. 7)

令和4年度 国庫災 飯森新橋線外1路線災害復旧工事	橋 横断面図	縮尺 S=1:100
24/34		
飯森新橋線外1路線 長野市大字飯生甲(2801)		
製	図	用
日	年	月
長野市役所		

横断面図

S=1:100

NO. 7+6.30

GH=381.95
FH=381.95

- C1 : —
- C2 : —
- C3 : 0.5
- C4 : —
- C5 : 0.8
- B1 : —
- B2 : —
- B3 : —
- B4 : —
- B5 : 0.4
- W1 : 1.00
- W2 : 1.00
- W3 : 0.63
- W4 : —
- L1 : —
- L2 : —

NO. 7+1.00

GH=381.99
FH=381.96

- C1 : —
- C2 : —
- C3 : 0.6
- C4 : —
- C5 : 0.6
- B1 : —
- B2 : —
- B3 : —
- B4 : —
- B5 : 0.2
- W1 : 1.00
- W2 : 1.00
- W3 : 0.63
- W4 : —
- L1 : —
- L2 : —

- C1(排土工 オープン掘削)
- C2(排土工 片切掘削)
- C3(道路 オープン掘削)
- C4(道路 床掘り 標準)
- C5(道路 床掘り 1~2m)
- B1(路肩盛土)
- B2(路肩盛土(アスファルト))
- B3(埋戻し1~4m(良質土))
- B4(埋戻し1~4m(発生土))
- B5(埋戻し1m未満)
- W1(舗装(表層・上層))
- W2(舗装(下層))
- W3(不陸整正)
- W4(排水コンクリート)
- L1(切土法面工)
- L2(盛土法面工)

飯森新橋線 (NO. 7+1.00 ~ NO. 7+6.30)

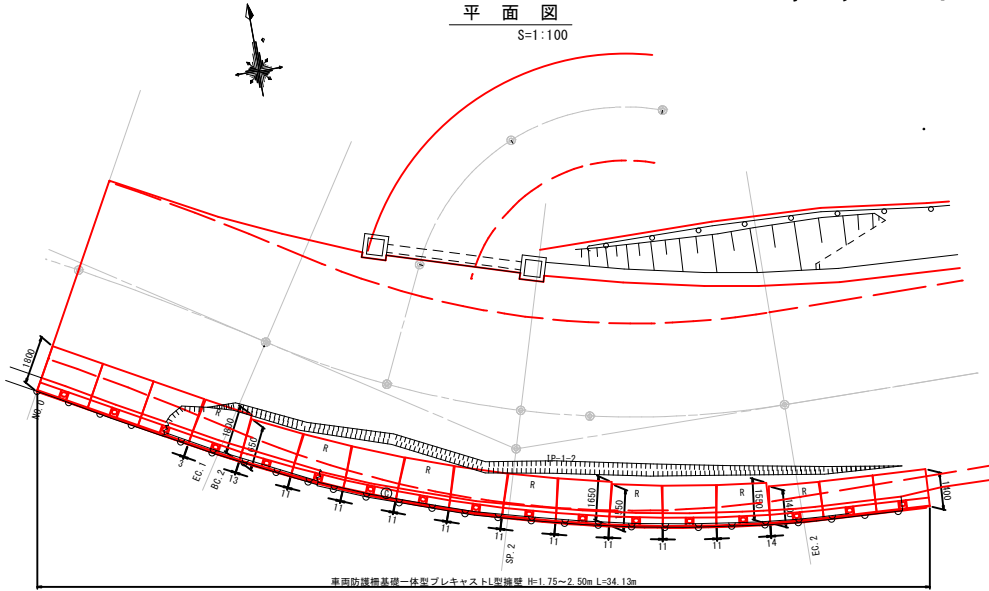
令和4年度 国土交通省 飯森新橋線外1路線災害復旧工事			
区	25/34	橋断面図	S=1:100
飯森新橋線外1路線 長野市大平塩巻等(2023)			
市	区	町	村
長野市 役所			

犀川

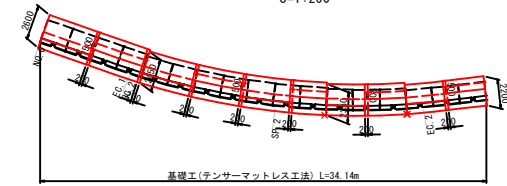
再渡ブロック

プレキャストL型擁壁構造図 参考図

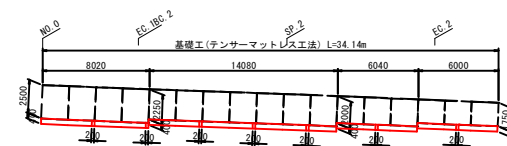
平面図
S=1:100



基礎工
テンサーマットレス
平面図
S=1:200

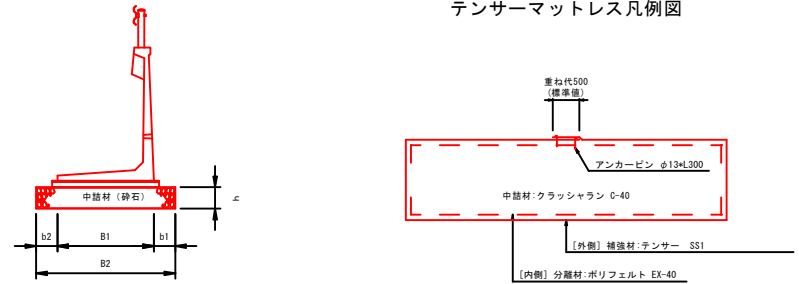


側面図
S=1:200



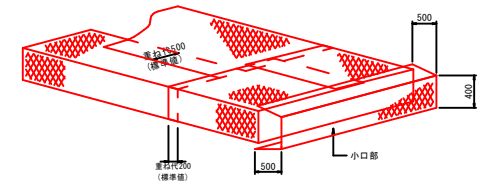
標準断面図

テンサーマットレス凡例図

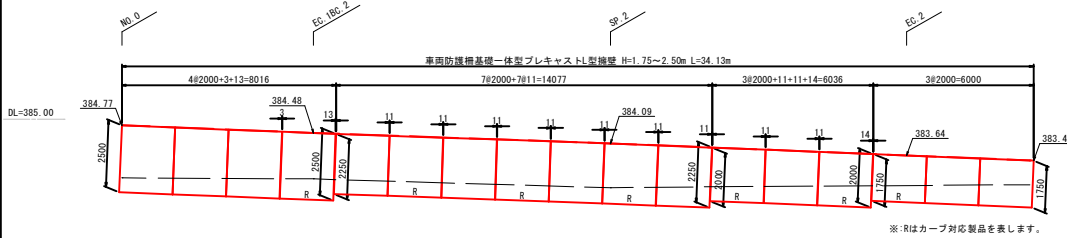


寸法表	B1	B2	b1	b2	h	テンサー
Gr・L-1750	1400	2200	400	400	400	SS1
Gr・L-2000	1550	2350	400	400	400	SS1
Gr・L-2250	1650	2450	400	400	400	SS1
Gr・L-2500	1800	2600	400	400	400	SS1

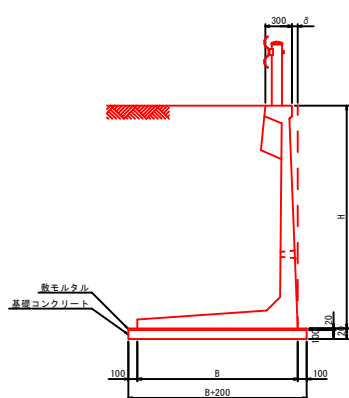
マットレス組立図



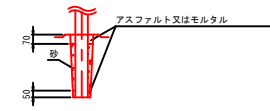
展開図
S=1:100



標準断面図
S=1:30



Gr 支柱設置図
S=1:20



設計条件

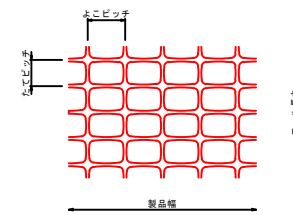
項目	単位	数値
土の内部摩擦角 φ	度	30
土の粘着力 c	kN/m ²	—
土の単位体積重量 γ	kN/m ³	19
上載荷重	kN/m ²	10
最大地盤反力	kN/m ²	95(常時) 174(衝突時)

注) 裏込土は砂質土を想定する。
◎基礎地盤擁壁を計画する基礎地盤は崩壊土を想定している。崩壊土は「砂や軟らかい粘性土」、N値5、 $\gamma=17kN/m^3$ 、 $\phi=20^\circ$ 、 $c=30kN/m^2$ 。擁壁の地盤反力に十分ではない可能性が高いため基礎工を計画する。施工時は平板載荷試験等により地盤の状況を確認すること。

車両用防護柵基礎一体型プレキャストL型擁壁数量表

製品名	仕様	寸法				使用枚数	材 料			
		H (mm)	B (mm)	L (mm)	φ (mm)		基本型 (枚)	トープ対応 (枚)	基礎コンクリート (m ³)	基礎型枠 数(枚)
Gr・L-1750	標準	1750	1400	2000	34	2	1	0.96	1.2	0.19
Gr・L-2000	標準	2000	1550	2000	44	1	2	1.05	1.2	0.21
Gr・L-2250	標準	2250	1650	2000	54	4	3	2.59	2.8	0.52
Gr・L-2500	標準	2500	1800	2000	64	3	1	1.60	1.6	0.32
合計						10	7	6.20	6.8	1.24

テンサー部材図



設計条件(基礎工)

項目	単位	数値
テンサー		SS1
中詰材		砕石
単位体積重量 γ	kN/m ³	20
せん断抵抗角 φn	度	35
分散荷重	kN/m ²	39.2(常時) 36.1(衝突時)

設計条件(基礎地盤)

項目	単位	数値
せん断抵抗角 φs	度	—
土の粘着力 c	kN/m ²	30
土の単位体積重量 γs	kN/m ³	17
許容支持力	kN/m ²	40(常時) 60(衝突時)

飯森新橋線

年度	年度	年度	年度	年度
26/24	26/24	26/24	26/24	26/24

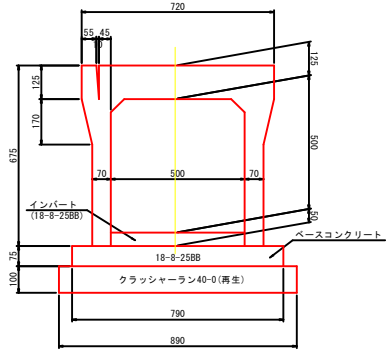
飯森新橋線外1階線改善復旧工事
プレキャストL型擁壁
構造図
長野市役所

製品幅 [m]	SS1	SS2	SS35
4	4	4	3.5
50	50	50	30
40	40	40	33
28	28	28	28
設計強度 [kN/m]	10	17	27

材質: ポリプロピレン

一般構造図

自由勾配側溝 S=1:10 (A1) 1:20 (A3)
500×500

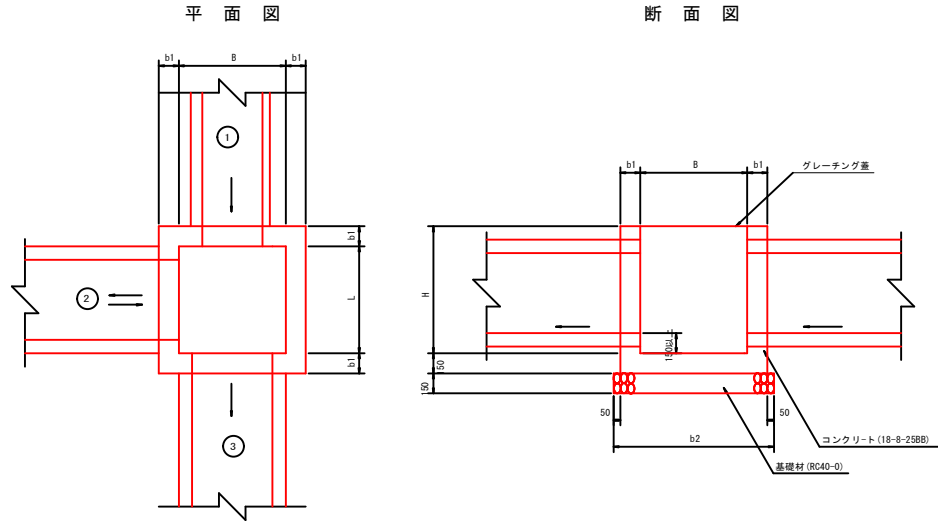


材料表 10m当り

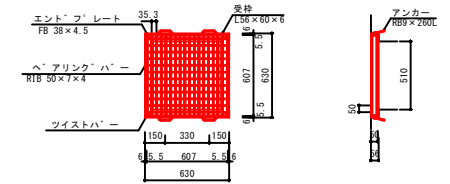
名称	規格	単位	数量
自由勾配側溝	500×500	個	5.0
ベースコンクリート	18-8-2588	m ³	0.6
クラッシュラン	40-0(再生)	m ²	8.9

参考製品重量 (L=2.0m) 587 (kg/本)

集水樹構造図



グレーチング蓋詳細図 S=1:20 (A1) 1:40 (A3)



集水樹材料表

集水樹	天端高	記号 (B×L×H)	寸法表		材料表		流入及び流出排除表						材料表				概要				
			H	b1	b2	コンクリート (m ³)	型枠 (m ²)	①		②		③		グレーチング受枠		コンクリート (m ³)		型枠 (m ²)	基礎砕石 (m ²)	基礎養生 (m ²)	グレーチング蓋 (kg)
								コンクリート (m ³)	型枠 (m ²)	コンクリート (m ³)	型枠 (m ²)	コンクリート (m ³)	型枠 (m ²)	コンクリート (m ³)	型枠 (m ²)						
集水樹 (A)	382.14	500×500×700	700	150	900	0.40	4.4	0.012	0.078	0.012	0.098	0.038	0.250	0.01	—	0.33	4.0	0.8	0.8	46.5	グレーチングT-25

飯森新橋線

令和4年度	国庫災害復旧事業	飯森新橋線外1路線災害復旧工事
第27/34号	一般構造図	図示
飯森新橋線外1路線		
長野県大正橋支那(2801)		
所長	課長	主任
副所長	副課長	副主任
長野市役所		

横断面図

S=1:100

2EC.1 2BC.2

GH=384.49
FH=384.50

- Ck: —
- C2: 7.0
- C3: 1.9
- C4: —
- C5: 0.2
- B1: —
- B2: —
- B3: —
- B4: —
- B5: 0.2
- W1: 3.50
- W2: 3.50
- W3: 3.50
- W4: —
- L1: 1.17
- L2: —
- L3: 5.03

2NO. 2+9.53

GH=387.60
FH=387.45

- C1: —
- C2: 8.6
- C3: 2.3
- C4: —
- C5: —
- B1: —
- B2: —
- B3: —
- B4: —
- B5: 0.1
- W1: 3.50
- W2: 3.50
- W3: 3.50
- W4: 1.41
- L1: 3.83
- L2: —

2BC.1

GH=384.23
FH=384.24

- C1: —
- C2: —
- C3: 1.4
- C4: —
- C5: —
- B1: —
- B2: —
- B3: —
- B4: —
- B5: —
- W1: 3.27
- W2: 3.27
- W3: 3.27
- W4: —
- L1: —
- L2: —

2SP.2

GH=385.90
FH=385.78

- C1: —
- C2: 12.3
- C3: 2.2
- C4: —
- C5: —
- B1: —
- B2: —
- B3: —
- B4: —
- B5: 0
- W1: 3.50
- W2: 3.50
- W3: 3.50
- W4: —
- L1: 6.44
- L2: —
- L3: —

BP-2

GH=384.30
FH=384.27

- C1(排土工 オープン掘削)
- C2(排土工 片切掘削)
- C3(道路 オープン掘削)
- C4(道路 床掘り 標準)
- C5(道路 床掘り 1~2m)
- B1(路肩盛土)
- B2(路肩盛土(アスファルト))
- B3(埋戻し1~4m(良質土))
- B4(埋戻し1~4m(発生土))
- B5(埋戻し1m未満)
- W1(舗装(表層・上層))
- W2(舗装(下層))
- W3(不陸整正)
- W4(排水コンクリート)
- L1(切土法面工)
- L2(盛土法面工)
- L3(構造物法面整形)

小田切47号線 (BP-2 ~ 2BC.1)

令和4年度 国庫災 飯森新橋線外1路線災害復旧工事			
区	29/34	橋断面図	幅員 S=1:100
飯森新橋線外1路線			
長野市大字飯森等(2001)			
用	図	用	印
主	表	主	計
長野市役所			

横断面図 S=1:100

2No. 4(測量)
GH=390.79

2No. 4(設計)
GH=390.81
FH=389.90

- C1 : —
- C2 : 0.5
- C3 : 2.1
- C4 : —
- C5 : —
- B1 : —
- B2 : —
- B3 : —
- B4 : —
- B5 : 0.1
- W1 : 3.50
- W2 : 3.30
- W3 : 3.50
- W4 : 0.48
- L1 : 0.10
- L2 : —

2No. 5+12.00(測量)
GH=393.47

2No. 5+11.78(設計)
GH=396.07
FH=393.64

- C1 : 111.9
- C2 : 3.6
- C3 : 1.5
- C4 : —
- C5 : —
- B1 : 0.2
- B2 : —
- B3 : —
- B4 : —
- B5 : 0.1
- W1 : 3.50
- W2 : 3.30
- W3 : 3.30
- W4 : 0.48
- L1 : 24.31
- L2 : 0.38

2EC. 4
GH=389.23
FH=389.20

- C1 : —
- C2 : 2.2
- C3 : 1.7
- C4 : —
- C5 : —
- B1 : —
- B2 : —
- B3 : —
- B4 : —
- B5 : 0.1
- W1 : 3.50
- W2 : 3.30
- W3 : 3.50
- W4 : 1.03
- L1 : 1.10
- L2 : —

2BC. 5(測量)
GH=393.61

2No. 4+15.65(設計)
GH=395.48
FH=391.71

- C1 : 156.2
- C2 : 4.5
- C3 : 1.6
- C4 : —
- C5 : —
- B1 : 0.8
- B2 : —
- B3 : —
- B4 : —
- B5 : 0.1
- W1 : 3.50
- W2 : 3.30
- W3 : 3.50
- W4 : 0.48
- L1 : 40.09
- L2 : 1.11

2ECBC4
GH=388.72
FH=388.56

- C1 : —
- C2 : 3.1
- C3 : 2.3
- C4 : —
- C5 : —
- B1 : —
- B2 : —
- B3 : —
- B4 : —
- B5 : 0.1
- W1 : 3.50
- W2 : 3.50
- W3 : 3.50
- W4 : 0.83
- L1 : 2.10
- L2 : —

- C1(排土工 オープン掘削)
- C2(排土工 片切掘削)
- C3(道路 オープン掘削)
- C4(道路 床掘り 標準)
- C5(道路 床掘り 1~2m)
- B1(路肩盛土)
- B2(路肩盛土(アスファルト))
- B3(埋戻し1~4m(良質土))
- B4(埋戻し1~4m(発生土))
- B5(埋戻し1m未満)
- W1(舗装(表層・上層))
- W2(舗装(下層))
- W3(不陸整正)
- W4(排水コンクリート)
- L1(切土法面工)
- L2(盛土法面工)
- L3(構造物法面整形)

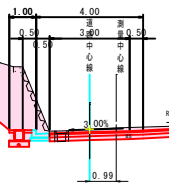
小田切47号線 (2ECBC4~2No. 5+11.93)

令和4年度			
国庫災 飯森新橋外1踏切災害復旧工事			
図	30/24	横断面図	縮尺 S=1:100
飯森新橋外1踏切			
長野市大字産生甲(2801)			
用	図	用	図
長野市役所			

横断面図 S=1:100

2EC.5(測量)
GH=397.43
2NO.7+4.99(設計)
GH=397.38
FH=397.27

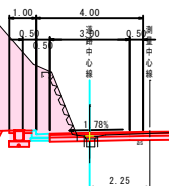
- C1 : —
- C2 : 19.0
- C3 : 2.8
- C4 : —
- C5 : —
- B1 : —
- B2 : —
- B3 : —
- B4 : —
- B5 : 0.1
- W1 : 3.50
- W2 : 3.50
- W3 : 3.50
- W4 : 0.48
- L1 : 11.66
- L2 : —



DL=395.00

2NO.6+9.40(測量)
GH=395.66
2NO.6+8.73(設計)
GH=395.56
FH=395.68

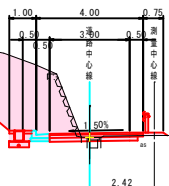
- C1 : 52.3
- C2 : 19.2
- C3 : 2.0
- C4 : —
- C5 : —
- B1 : —
- B2 : —
- B3 : —
- B4 : —
- B5 : 0.1
- W1 : 3.50
- W2 : 3.50
- W3 : 3.50
- W4 : 0.48
- L1 : 20.86
- L2 : —



DL=395.00

2SP.5(測量)
GH=394.59
2SP.5(設計) (2NO.6+0.33(設計))
GH=394.52
FH=394.67

- C1 : 74.3
- C2 : 2.8
- C3 : 1.3
- C4 : —
- C5 : —
- B1 : 0.1
- B2 : —
- B3 : —
- B4 : —
- B5 : 0.1
- W1 : 3.50
- W2 : 3.30
- W3 : 3.50
- W4 : 0.48
- L1 : 22.36
- L2 : 0.20



DL=395.00

2EP-2(測量)
GH=397.64

- C1 : —
- C2 : 10.3
- C3 : 0.5
- C4 : —
- C5 : —
- B1 : —
- B2 : —
- B3 : —
- B4 : —
- B5 : 0.1
- W1 : —
- W2 : —
- W3 : —
- W4 : 0.48
- L1 : 10.57
- L2 : —

DL=395.00

- C1(排土工 オープン掘削)
- C2(排土工 片切掘削)
- C3(道路 オープン掘削)
- C4(道路 床掘り 標準)
- C5(道路 床掘り 1~2m)
- B1(路肩盛土)
- B2(路肩盛土(アスファルト))
- B3(埋戻し1~4m(良質土))
- B4(埋戻し1~4m(発生土))
- B5(埋戻し1m未満)
- W1(舗装(表層・上層))
- W2(舗装(下層))
- W3(不陸整正)
- W4(排水コンクリート)
- L1(切土法面工)
- L2(盛土法面工)
- L3(構造物法面整形)

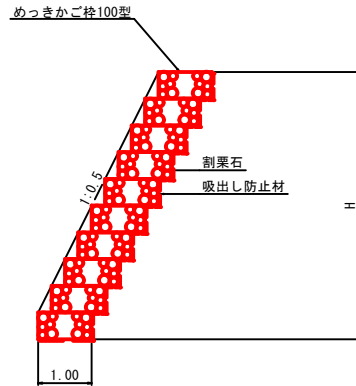
小田切47号線 (2SP.5 ~ EP-2)

令和4年度			
国庫災 飯森新橋線外1路線災害復旧工事			
期	31/34	横断面図	尺 S=1:100
飯森新橋線外1路線 長野市大字塩生車(200)			
冊	冊	冊	冊
頁	頁	頁	頁
長野市役所			

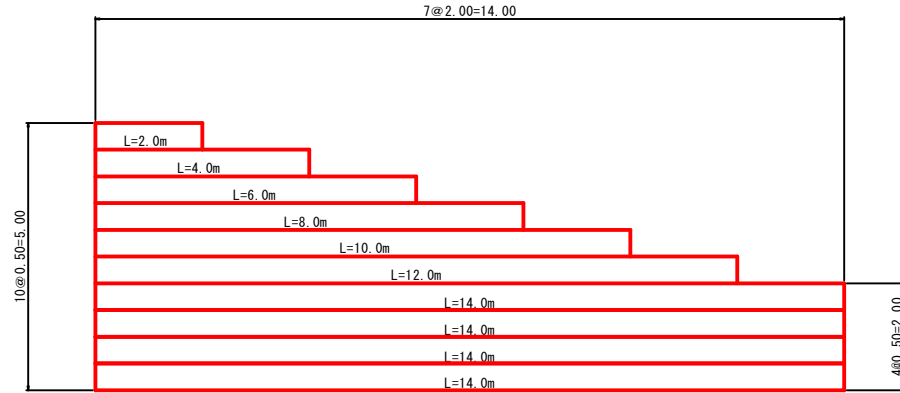
かご枠構造図 S=1:50(A1)1:100(A3)

めっきかご枠

標準断面図



展開図



設計条件(かご枠)

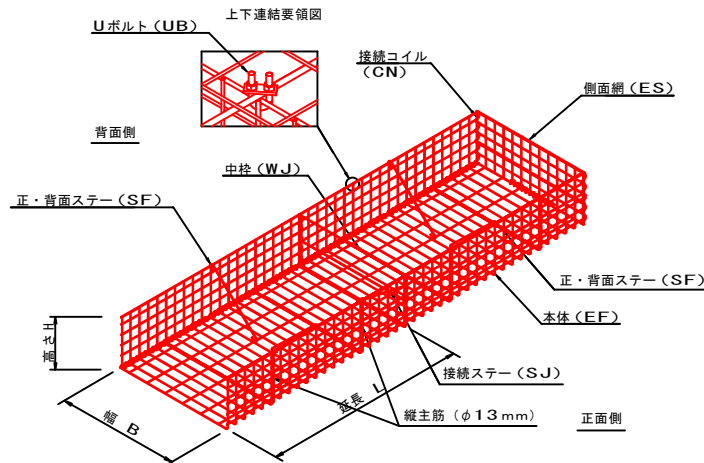
項目	単位	数値
土の内部摩擦角 ϕ	度	30
土の粘着力 c	kN/m ²	—
土の単位体積重量 γ	kN/m ³	γ_0 (中粒材)=18 γ_s (裏込土)=19
上載荷重	kN/m ²	—

注)裏込土は砂質土を想定する。

材料表(かご枠)

項目	規格	計算式	数量	適用
かご枠	100型	$2.0+4.0+6.0+8.0+10.0+12.0+14.0 \times 4$	98.0 m	
詰石	割栗石	$1.0 \times 0.5 \times 98.0 \times 0.95$	46.6 m ³	
吸出し防止材	厚10mm	$(2.0+4.0+6.0+8.0+10.0+12.0+14.0 \times 4) \times 0.75 + 14.0 \times 1.5 + 1.0 \times (5.0+2.0)$	101.5 m ²	
基面整正		1.0×14.0	14.0 m ²	

姿図



めっきかご枠特記仕様表

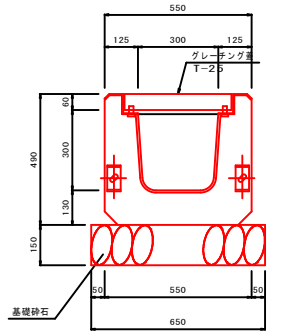
区分	線径・サイズ (mm)	材質・表面処理
本体	$\phi 6$	亜鉛めっき処理 溶接金網 (亜鉛付着量 550g/m ² 以上)
側面網	$\phi 6$	亜鉛めっき処理 溶接金網 又は、亜鉛アルミ合金めっき処理 溶接金網
主鉄筋	$\phi 13$ 、 $\phi 9$	亜鉛めっき処理 鋼材 又は、亜鉛めっき処理 鉄線
ステー	$\phi 9$	亜鉛めっき処理 鋼材
中枠	$\phi 8$	又は、亜鉛アルミ合金めっき 鉄線
コイル	$\phi 5$	亜鉛アルミ合金めっき 鉄線
Uボルト	M12	亜鉛めっき処理 鋼材

「本計画は、上図に示す構造仕様に基づいた安定検討により設計されています。
上図以外の構造仕様の場合、別途安定計算にて安全性を確かめる必要があります。」

令和4年度 国庫交付金 32/34	飯島新橋橋外1路線災害復旧工事 かご枠構造図	1/100
飯島新橋橋外1路線 長野市大字飯島甲(200)		
用 紙	図 名	縮 尺
長野市役所		

一般構造図

横断用側溝 S=1:10 (A1) 1:20 (A3)
AS-G側溝-300

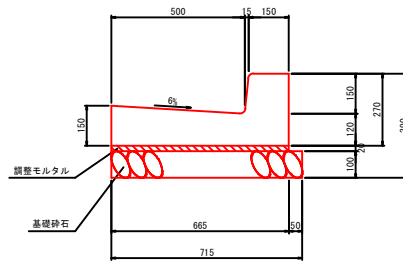


材料表 10m当り

名称	規格	単位	数量
横断用側溝	AS-G側溝-300	m	10.0
蓋(「I-25」)	998×400×60(I-25)	枚	10
基礎砕石	RC-40, t=15mm	m ²	6.5

参考製品重量 (L=4.0m) 1575 (kg/本)

プレキャストL型側溝 S=1:10 (A1) 1:20 (A3)
PL3-B500-H150

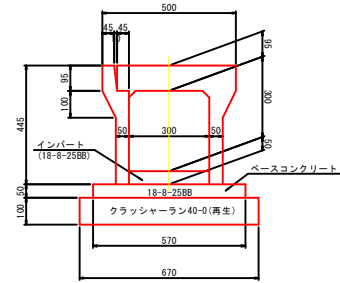


材料表 10m当り

名称	規格	単位	数量
側溝	B500-H150	個	16.5
調整モルタル	1:3	m ³	0.13
基礎砕石	RC-40, t=10mm	m ²	7.2

参考重量 157kg

自由勾配側溝 S=1:10 (A1) 1:20 (A3)
300×300



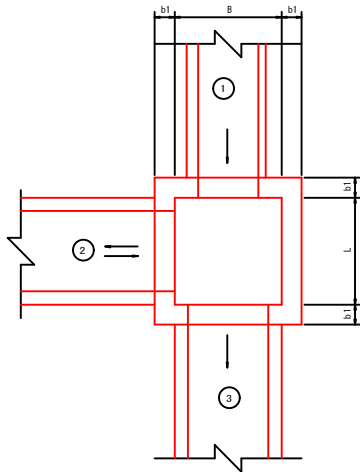
材料表 10m当り

名称	規格	単位	数量
自由勾配側溝	300×300	個	5.0
ベースコンクリート	18-8-258B	m ³	0.3
クラッシャーラン	40-0(再生)	m ²	6.7

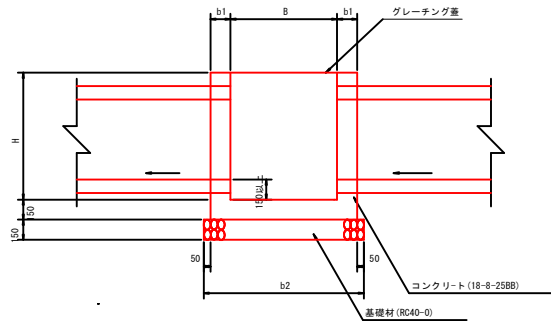
参考製品重量 (L=2.0m) 348 (kg/本)

集水樹構造図

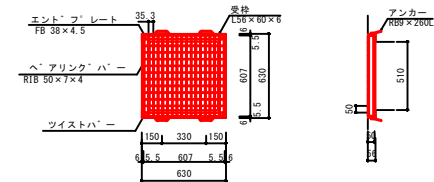
平面図



断面図



グレーチング蓋詳細図 S=1:20 (A1) 1:40 (A3)



集水樹材料表

集水樹	天端高	記号 (B×L×H)	寸法表		材料表		流入及び流出配管表				材料表				摘要						
			H	b1	b2	コンクリート (m ³)	型枠 (m ²)	①		②		③		コンクリート (m ³)		型枠 (m ²)	基礎砕石 (m ²)	基礎養生 (m ²)	グレーチング蓋 (kg)		
								コンクリート (m ³)	型枠 (m ²)	コンクリート (m ³)	型枠 (m ²)	コンクリート (m ³)	型枠 (m ²)							コンクリート (m ³)	型枠 (m ²)
集水樹(1)	385.75	500×500×700	700	150	900	0.40	4.4	0.017	0.113	0.014	0.09	0.014	0.09	0.01	0.01	0.35	4.1	0.8	0.8	46.5	グレーチング1-25
集水樹(2)	389.29	500×500×700	700	150	900	0.40	4.4	0.017	0.113	0.017	0.113	0.014	0.09	0.01	0.01	0.34	4.1	0.8	0.8	46.5	グレーチング1-25
集水樹(3)	389.09	500×500×700	700	150	900	0.40	4.4	横断用側溝300型		ポリエチレン管φ300		500×500		0.36	4.2	0.8	0.8	46.5	グレーチング1-25		

小田切47号線

令和4年度	国庫災	飯森新橋外1路線災害復旧工事	図	示
33/34	一般構造図			
飯森新橋外1路線				
長野市大字飯森甲(2001)				
市	課	課	課	課
長	野	市	役	所

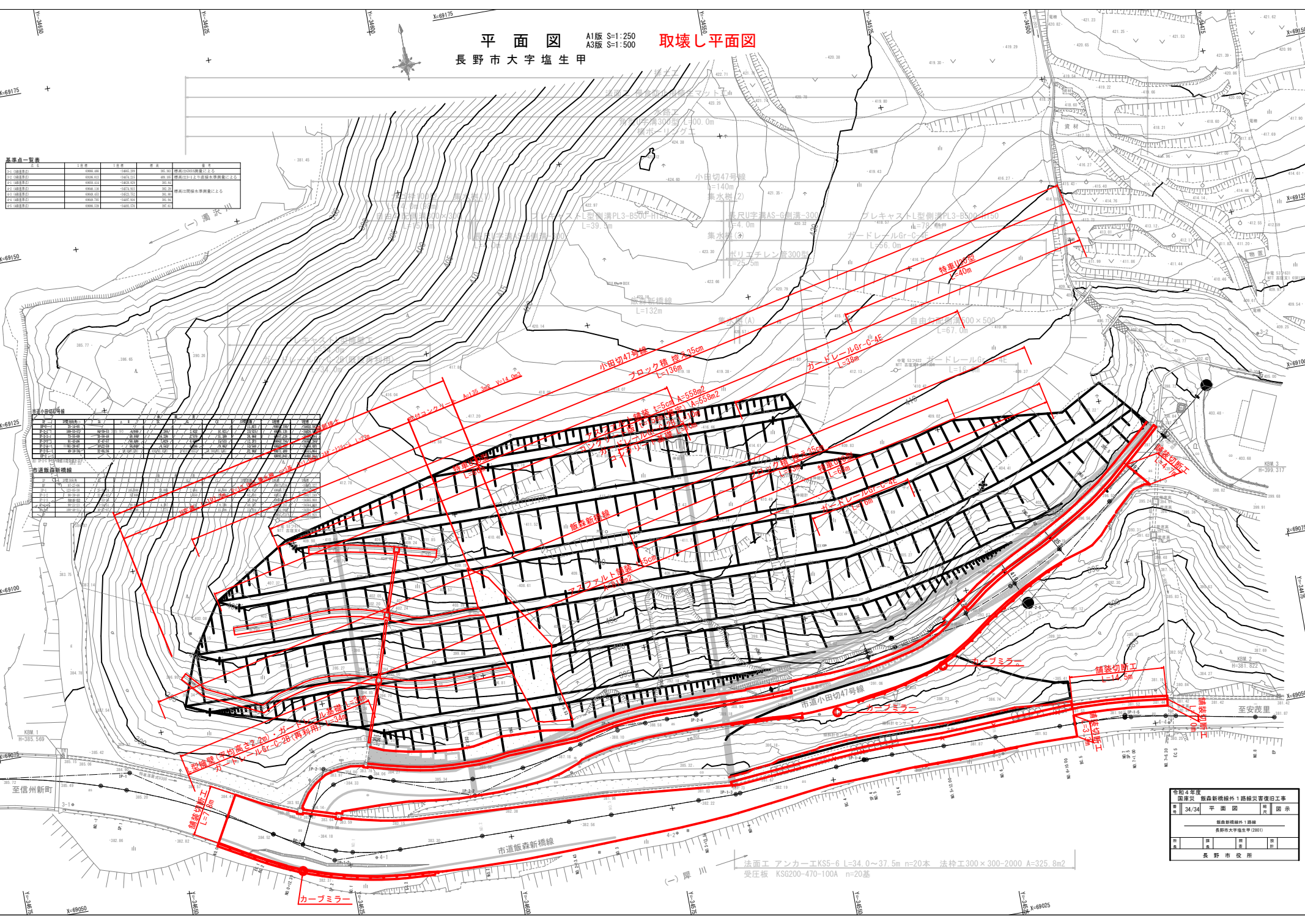
平面図 A1版 S=1:250 A3版 S=1:500 取壊し平面図
長野市大字塩生甲

基準点一覧表

基準点番号	東経	北経	備考
1	495115.00	38351.00	測量所設置基準点
2	495115.00	38351.00	測量所設置基準点
3	495115.00	38351.00	測量所設置基準点
4	495115.00	38351.00	測量所設置基準点
5	495115.00	38351.00	測量所設置基準点

測量所設置基準点

点番号	東経	北経	高さ	備考
1	495115.00	38351.00	383.51	測量所設置基準点
2	495115.00	38351.00	383.51	測量所設置基準点
3	495115.00	38351.00	383.51	測量所設置基準点
4	495115.00	38351.00	383.51	測量所設置基準点
5	495115.00	38351.00	383.51	測量所設置基準点



令和4年度
国庫災 飯森新橋外1路被災寄復旧工事
34/34 平面図 図示

図示	内容
■	新設取壊し1箇所
■	長野市大字塩生甲(200)
■	長野市役所

法面工 アンカー工KS5-6 L=34.0~37.5m n=20本 法枠工300×300-2000 A=325.8m²
受圧板 KSG200-470-100A n=20基